

取扱説明書

保証書付き
(裏表紙に付いています)

AQUA

全自動電気洗濯機 家庭用

品番 AQW-V7E5



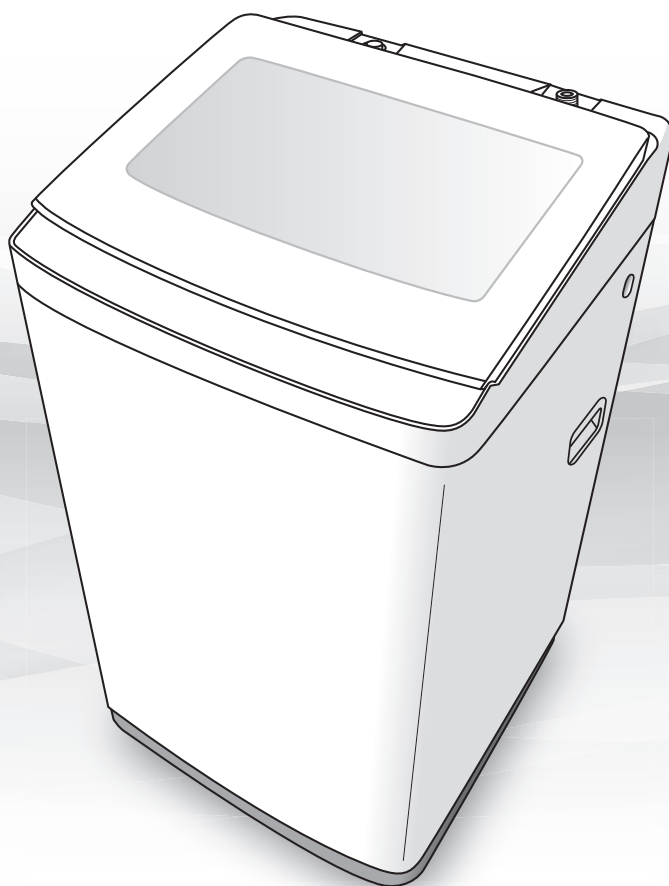
このたびは、全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

お読みになった後は、据付説明書、余った付属品などと一緒に大切に保管してください。

上手に使って上手に節電



ご愛用者登録の
お願い

下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願いいたします。
<https://aqua-has.com/support/reg/>



もくじ

ご使用の前に

環境に配慮した使いかた	3
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	3
安全上のご注意 必ずお守りください	4
各部のなまえ／付属品	7
操作パネル部のはたらき	8
洗濯の前に	10
洗濯の流れ	12
洗剤類の使いかた【使用量・洗剤・漂白剤・柔軟剤・石けん】 (予約時の洗剤類の入れかた／粉石けん・液体石けん)	13
コースの選びかた	16
コース内容と所要時間	18

使いかた

洗濯する	20
標準 おいそぎ つけおき すすぎ1回 ジェルボール シワ低減 念入り 脱水まって	
自分流の運転内容を記憶させる 自分流	21
デリケートな衣類を洗濯する おしゃれ着	22
毛布・ふとんを洗濯する 毛布	24
風乾燥(槽乾燥)をする	26
コースの運転内容を変更する【お好み設定】	28
風呂水を使って洗濯する	30
予約運転をする	32
ふたロック／チャイルドロック	33

必要なとき

こんなとき	34
■ 自動で決まる水量を増やしたい／減らしたい ■ 水を追加したい ■ 洗いの水流を強くしたい(強水流) ■ 脱水が弱いと感じる(脱水時間の延長) ■ 洗剤投入の待ち時間をカットしたい	■ のりづけをしたい ■ ほぐし仕上げをやめたい ■ 終了ブザー音を消したい ■ 凍結のおそれがある
お手入れ	37
■ 本体 ■ 洗剤投入容器 ■ 浄化フィルター ■ 洗濯・脱水槽 槽洗浄	■ 給水口 ■ 糸くずフィルター ■ 風呂水吸水口 ■ 排水口 ■ 風呂水吸水ホース
据え付け	40
故障かな?	48
こんな表示がでたら	51
修理を依頼する前に	52
別売部品	53
仕様	54
保証とアフターサービス	54
お客さまご相談窓口	55

裏表紙

環境に配慮した使いかた



- 標準コース：給水量毎分15L、水量51Lの場合で比較しています。

■ためすぎをする➡P19・28~29

注水すすぎに比べ、すすぎ1回につき約30L節水できます。

本製品は洗濯量に応じて水量を無段階に自動設定します。洗濯物を入れ、スタートすると布量センサーがはたらき、適切な水量を設定します。



■まとめ洗いをする 洗濯回数が減ります。

本製品は待機時消費電力(電源を「切」にした状態の電力)が、0(ゼロ)になっています。



■軽い汚れ*の場合、洗剤量を控えめにする

*軽い汚れとは、脂分をほとんど含まない汗やほこりのような汚れのことです。

■洗剤を入れすぎない

環境に配慮した使いかた

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

〈本体への表示内容〉

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

〈設計上の標準使用期間とは〉

- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

〈経年劣化とは〉

長期間にわたる使用や放置にともない生ずる劣化をいいます。

- 設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、7年より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)

	【設計上の標準使用期間】7年	
	設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。	

■標準的な使用条件：JIS C 9921-4 による

区分	項目	条件
環境条件	電圧	100V
	周波数	50Hz-60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
	設置条件	P40～P47の記載内容による標準設置
負荷条件	負荷	標準容量
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03～0.8MPa
	給湯・給水温度	20℃±15℃
使用時間及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	標準コースの時間
	1年間の使用回数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

死亡や重傷を負うことが想定される内容です。



注意

傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。



してはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。



警告

本体／洗濯・脱水槽



- 子供を洗濯・脱水槽内に入らせない
(感電・けが・おぼれる原因)
- 子供には洗濯・脱水槽をのぞかせない
本体の近くに台などを置かない
子供など不慣れなかただけで使わせない
(洗濯・脱水槽への落下によるけがの原因)
- 回転中の洗濯・脱水槽に手などを入れない
完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。
ゆるい回転でも洗濯物が手に巻き付くことがあります。(けがの原因)
特に子供には注意してください
チャイルドロック ➡ P33
- 分解・修理・改造は絶対にしない
(火災・感電・けが・水もれの原因)
修理はお買い上げの販売店、または当社
修理相談窓口 ➡ P55にお問い合わせください。
- お手入れなどで、本体各部に直接水をかけない
(感電・漏電火災の原因)
- 火気を近付けない
ローソク・タバコ・蚊取り線香など
(火災・変形の原因)
- 引火物や、引火物の付着した洗濯物を洗濯・脱水槽に入れたり近付けたら絶対にしない
引火物：灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・
アルコールなど引火性のあるもの
(爆発・火災の原因)
- 操作部付近に磁石など磁気を帯びたものを近付けない
(上ぶたが開いた状態での誤動作による)
(けがの原因)



- 動かない・煙が出た・変な臭いや音がするなどの異常を感じたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼する
(感電・漏電・ショートによる火災の原因)

電源プラグ・コード



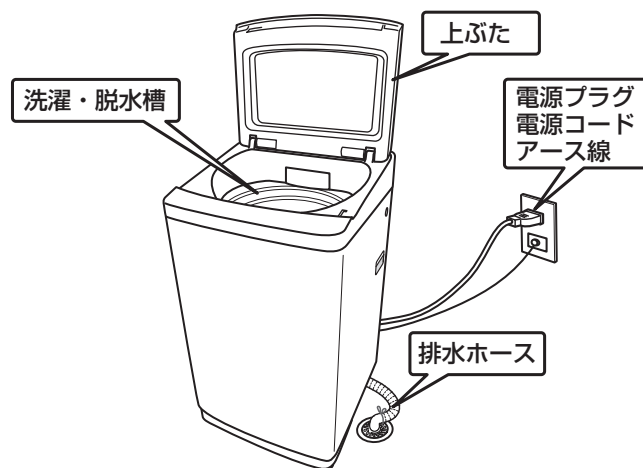
- 電源プラグや電源コードが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
(感電・ショート・発火の原因)
- 傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない
(破損による火災・感電の原因)
- めれた手で抜き差ししない
(感電の原因)
- 延長コードは使用しない
(火災・感電の原因)
- テーブルタップによるタコ足配線はしない
(火災・感電の原因)
- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
電源プラグは根元まで確実に差し込む
(火災・感電の原因)
- 定期的に電源プラグのほこりなどを乾いた布で拭き取る
(ほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず電源プラグを持って抜く
(感電・ショート・発火の原因)
- お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
(感電・けがの原因)
- 長期間使わないときは、電源プラグをコンセントから必ず抜く
(絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)



風呂水



- 風呂水吸水ホースで灯油・ガソリンなど水以外のものを吸い込まない
(爆発・火災の原因)



警告

据え付け

- 浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
(感電・漏電火災の原因)
- アースを確実に取り付ける
(故障・漏電による感電の原因)
アース工事は、必ずお買い上げの販売店または電気工事店にご依頼ください。工事費は本体価格には含まれません。
- 底部から手足が入る場合は、付属の底カバーを取り付ける
(回転部などで手足のけがや感電の原因)



上ぶた

- ロックしている上ぶたを無理に開けない
(上ぶた・ロック機構の破損、けがの原因)
- 上ぶた(ガラス面)に物を落としたり、衝撃を加えたりしない
上ぶた(ガラス面)の上に乗ったり、物を置いたりしない
(破損〔割れ・傷・ひび〕によるけがの原因)
万一、ガラスが破損した場合は使用を中止し、すぐにお買い上げの販売店に修理を依頼してください。
- 本体に手を置いたまま、上ぶたを開閉しない
(手や指をはさむことによるけがの原因)

注意

据え付け

- 直射日光のあたる場所には据え付けない
(プラスチック部品の変色・変形の原因)
- 冬期に凍結のおそれのある場所には据え付けない
- 平らでない床・弱い床・タイルなどのすべりやすい床の上には据え付けない
振動や騒音が大きくなります。床が弱いときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ブロック・レンガ・角材やキャスター付きの台の上などの不安定な場所には据え付けない
(振動や騒音、本体が倒れる原因)
- 高い置台の上には据え付けない
(振動による本体の落下により、けが、本体・壁・床の破損、水もれなどの原因)

据え付け

- 排水ホースの付け換え時には、必ず手袋をする
(けがの原因)

本体

- 運転中、本体の下に手足を入れない
(けがの原因)

給水

- 50℃以上のお湯は使わない
給湯器とつながらない
(プラスチック部品の変形・傷みによる感電・漏電・水もれの原因)
- さび・砂鉄の含まれる水は使わない
(井戸水・さびた給水管などの使用は)
(水もれ・給水異常・故障の原因)

安全上のご注意 (つづき) 必ずお守りください

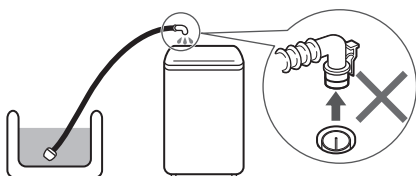
⚠ 注 意

運転前後

- **運転前は水栓を開き、水もれがないか確認する**
(水もれの原因)
- **運転終了後は、水栓を必ず閉じる**
(水もれの原因)

風呂水

- **風呂水は、本体が浴槽の水面より低い場所では使わない**
(サイフォン現象により、水が出続ける原因)
- **浄化フィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎ手ははずさない**
(サイフォン現象により、水があふれ出し床をぬらす原因)



洗濯物

- **防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・風乾燥をしない**
(洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、本体・壁・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因)

例

足拭きマットなど固くて厚いもの、寝袋、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、雨ガッパ、カーペット、スキーウェア、ウインドブレーカー、自転車・バイク・自動車のカバー、防水シートなど、その他、防水性の水を通しにくいもの

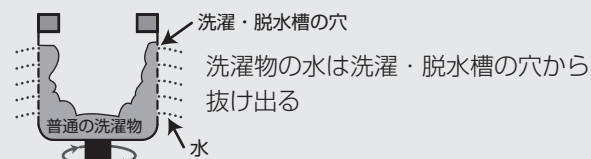
■防水性衣類の確認方法

衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

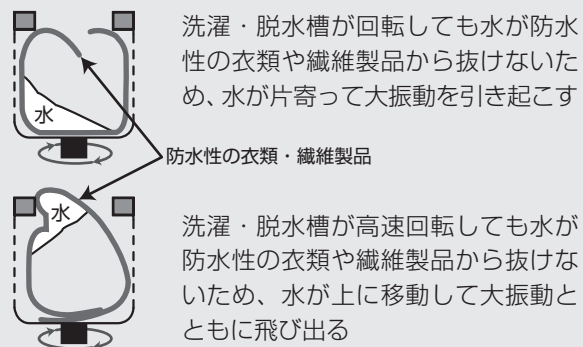


脱水のご注意

■普通の洗濯物



■防水性の衣類・繊維製品



洗剤や柔軟剤が付着したら…

ご注意

- プラスチック部分に洗剤・柔軟剤・漂白剤が付いた場合は、水を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。放置するとプラスチック部品を傷める原因になります。特に濃縮液体洗剤はプラスチック部品が割れるおそれがあります。

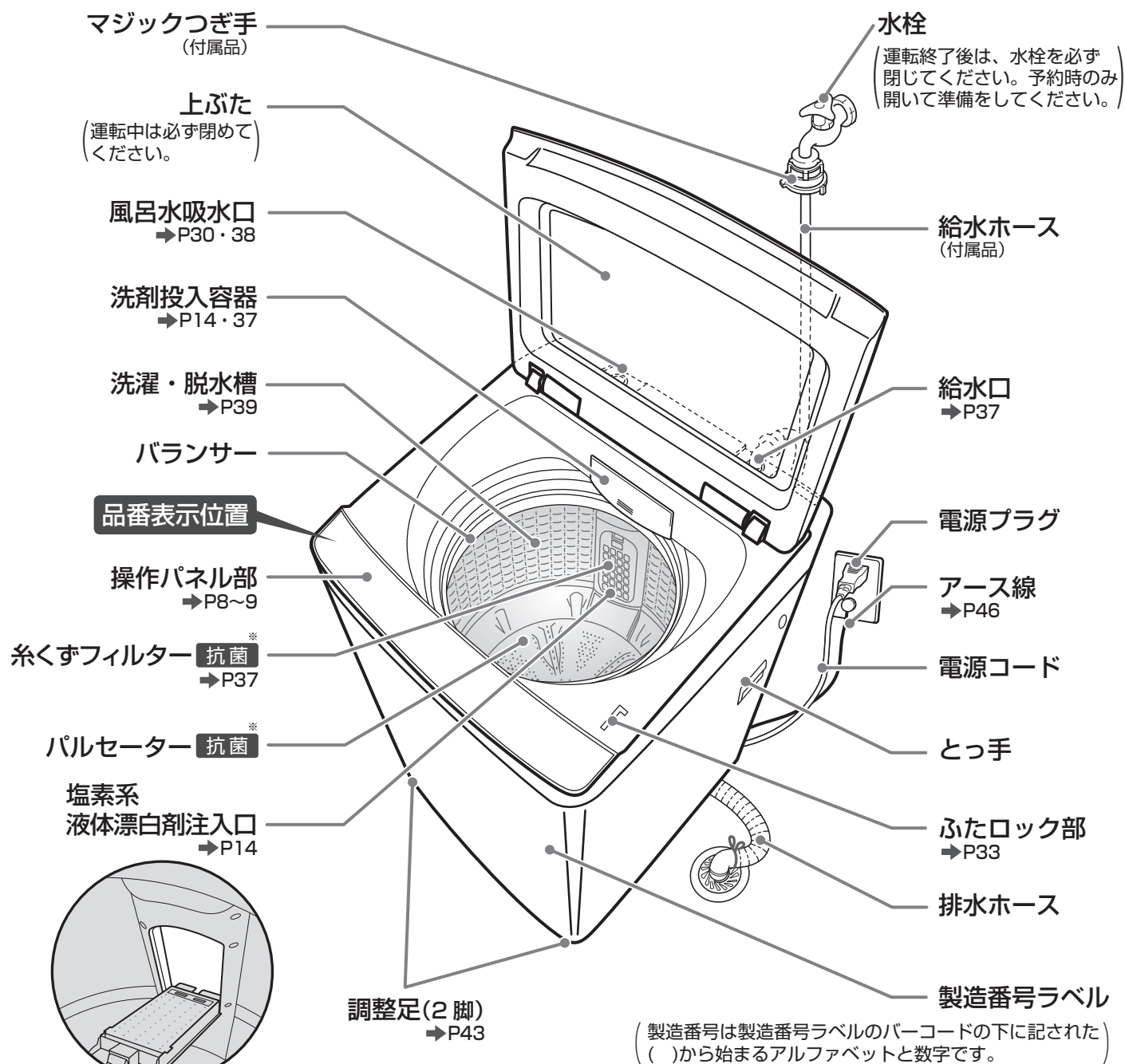
お願い

- 雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから早めに抜いてください。落雷により故障することがあります。
- すすぎ・脱水中に上ぶたがロックされない場合や脱水中にふたロックを解除しても洗濯・脱水槽が回転している場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。

すぐに拭き取る



各部のなまえ／付属品



安全上のご注意

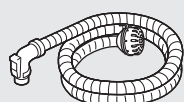
各部のなまえ／付属品

※ 抗菌 について

洗濯物が直接触れる、糸くずフィルター枠、パルセーターに抗菌剤入り樹脂を採用しています。

試験機関	(一財)日本食品分析センター
試験方法	JIS Z 2801 (抗菌加工製品-抗菌性試験方法-抗菌効果)
抗菌方法	抗菌剤を樹脂に練り込み
試験結果	(菌の増殖抑制率)99%以上

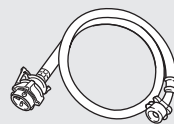
付属品



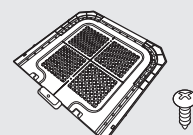
風呂水吸水ホース
(1本・長さ約4m)
→ P30・38



風呂水吸水ホース掛け
(1個)
→ P30



給水ホース
(マジックつぎ手付き)
(1本・長さ約80cm)
→ P44 ~ 46



底カバー (1枚)
ネジ (1本) …給水ホースの袋の中に入っています。
→ P41

操作パネル部のはたらき

残時間・予約時間・水量・設定内容などの表示

残時間



(例)残り20分の場合

99分をこえるとき

100分～2H、10時間8H、
11時間6H、12時間CH
と表示します。

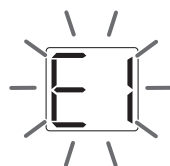
注水すすぎ



(例)注水2回の場合

お知らせ表示 → P51～52

異常が発生したとき
点滅とブザーでお知らせ
します。



(例)給水しない場合

水量



(例)51Lの場合

布量検知中 → P12

電源を入ると布量検知前にも
表示します。



やわらか脱水 → P12

やわらか脱水設定時、
時間表示が点滅します。

(例)5分に設定した場合



風乾燥 → P26～27



(例)30分運転する場合

洗剤の目安

→ P13

- 水量に応じた洗剤量の
目安です。
- は液体洗剤(水65L
に対しキャップ1杯
の使用量のもの)の
キャップを基準にして
います。

風呂水表示 → P31・52

- 風呂水を設定すると点灯します。
- 風呂水を正しく吸水しなかった
場合に点滅します。

洗剤の目安

-  55 L
-  51 L
-  46 L
-  38 L
-  22 L

洗い
すすぎ1

風呂水

水量

水追加
(長押し)

お好み設定

洗い

すすぎ

脱水

強水流
(3秒押し)

風呂水

- 風呂水を使って洗濯する
ときに → P30～31

水量

- お好みの水量に変更するときに
運転中(すすぎ終了までの間)は一時停止すると
変更できます。
- 設定水量を確認するときに
運転中に押すと確認できます。
- 自動で決まる水量を増やしたい／減らしたい
ときに → P34
- 水を追加するときに → P34

洗い・すすぎ・脱水(風乾燥)

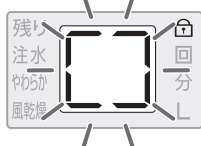
- お好みの運転内容に変更するときに → P28～29
・「洗い」「すすぎ」「脱水」を個別に組み合わせるとき
・ 洗い時間、すすぎ回数・方法、脱水時間などの内容を
変更するとき
- 「風乾燥」を設定するときに → P26～27
- 「やわらか脱水」を設定するときに → P12
- 「強水流」を設定するときに → P35
- 運転中の行程ランプは点滅、残りの行程ランプ
は点灯します

電源 切・入

- 電源の「入」「切」に
電源を入れると記憶しているコースのランプが点灯します。 記憶機能 →P12
- オートオフ機能 (自動的に電源が切れます)
 - 運転が終了したとき
次の設定をしなかったとき…………… 運転終了後すぐ
チャイルドロックを設定したとき…………… 5分後
凍結防止(残水排水)設定をしたとき…………… 10分後
 - スタートさせずに放置したとき…………… 5分後

ふたロック解除中 →P33

点滅中は何も受け付けません。



予約時間

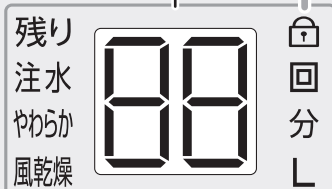


(例)6時間後に運転を終了する場合

ふたロック表示 →P33

- 点灯中
上ぶたはロックされ開きません。
- 消灯中
上ぶたを開けることができます。

チャイルドロックを設定する →P33



予約

時間後

標準 つけおき 毛布
自分流 すすぎ回 念入り
おいそぎ ジェルボール 槽洗浄
おしやれ着 シワ低減 脱水まっ

コース

スタート
一時停止

電源
切/入

予約

- 予約運転をするときに →P32
今から何時間後に運転を終了するか設定します。

コース

- コースを選ぶときに →P16~19
選んだコースのランプが点灯します。

スタート/一時停止

- スタートするときに
- 一時停止するときに
もう一度押すと運転を再開します。
- 運転中にふたロックを解除するときに →P33



お知らせ ● ボタン操作で各種設定(終了ブザー音を消すなど)をすることができます。

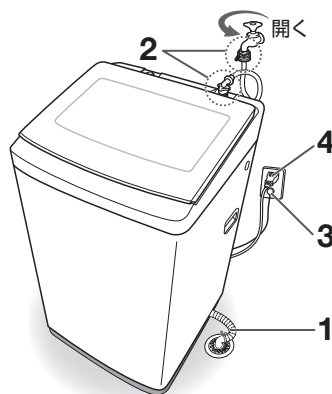
こんなとき →P34 ~ 36

- コースによっては、選べない設定があります。 →P16~19

洗濯の前に

本体の準備

- 1 排水ホースを排水口に差し込む
・排水ホースの抜けがないか確認してください。
- 2 給水ホースをつなぎ、水栓を開く
・マジックつぎ手や給水ホースの接続部などから、水もれがないか確認してください。
- 3 アースを取り付ける
- 4 電源プラグをコンセントに差し込む



■詳しくは、「据え付け」→P40～47をお読みください。
■風呂水を使うとき →P30～31

洗濯物の準備

洗濯できないもの

(新表示) (旧表示)



左の取扱い表示がある衣類

- ・衣類の取扱い表示がないもの、素材が不明なもの
- ・芯地を多く使っており、型くずれするもの
ネクタイ・ジャケット・スーツ・つばのある帽子など
- ・水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を起こすおそれのある素材
レーヨン・キュプラおよびその混紡品、絹・ウールなどの中で強撚糸使いの生地（ジョーゼット・クレープ・ちりめんなど）
- ・毛倒れするもの
ビロードなどのパイル地

- ・表面の凹凸などが消えやすいもの
シワ・エンボス・樹脂加工品など
- ・皮革・毛皮、それらの装飾品の付いたもの
- ・和服・和装小物
- ・色落ちしやすいもの
- ・防水性のマット・シートや衣類など →P6
- ・わたやウレタン(スポンジ類)を使ったもの
座ぶとん・枕・クッションなど

洗濯物を確認する 衣類の傷み、排水異常や故障を防ぐために

衣類の取扱い表示に従う

(新表示)



(旧表示)



手洗い 30 表示のあるデリケートな衣類は「おしゃれ着」コースを選んでください。

ひもは結ぶ

ボタン・面ファスナーは留める
ファスナーは閉める

- ・衣類や本体を傷める原因になります。



市販の洗濯ネットを正しく使う →P11



髪の毛・ペットの毛は落とす

- ・本体の故障を防ぐためです。



飾りのある衣類・起毛素材の衣類は裏返して洗う

- ・衣類の傷み、毛玉を防ぐためです。



ポケットの中に何も入っていないことを確認する カーテンフック・ワイシャツのプラスチッククリップなどは必ず取り除く

- ・排水経路に詰まり、故障・異常音・衣類や本体を傷める原因になります。



- ・上記の異物などにより故障した場合は、保証の対象外となります。

衣類の取扱い表示(例)

(新表示)(旧表示)



洗濯機で洗濯ができる

(新表示)(旧表示)



手洗いができる

(新表示)(旧表示)



洗濯できない

(新表示)(旧表示)



塩素系および酸素系の漂白剤を使用して漂白ができる

(新表示)(旧表示)



酸素系漂白剤の使用はできるが、塩素系漂白剤は使用禁止

(新表示)(旧表示)



漂白処理はできない

汚れがひどいものは前処理をする

シミ汚れ

- 酸素系液体漂白剤や専用洗剤などを塗る
- 食べ物のシミの場合、付いたらすぐに汚れを取り除く
- ジュース・紅茶・化粧水などが付着した衣類は長時間放置せず、すぐに洗い流す



えり・そで口の汚れ

- 専用洗剤を塗る
または、
- 石けんや洗剤液を付けて、やさしくブラッシングする



泥や砂汚れ

- 乾いた状態でブラシなどで落とす
(本体の故障を防ぐため)
- 石けんや専用洗剤を付けて、もみ洗いをする



洗濯の前に

洗濯物を仕分ける

新しい色柄物・色落ちしやすいもの

◆ 分け洗いする

色落ち確認方法

洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認する



糸くずの付着が気になる衣類

- タオル・バスタオルとは、分けて洗う
- 市販の糸くず防止ネットや細かい網目の洗濯ネットに入れて洗う
- 裏返して洗う

デリケートな衣類や小物類

◆ 洗濯ネットに入れる

衣類を傷めたり、すき間に入ったりして、故障の原因になる場合があります。

- レースの付いた衣類・ランジェリー・ナイロンストッキング・化繊のうす物など
- ワイヤー入りのブラジャーは、市販の「ブラジャー洗濯ネット」に必ず入れる
- くつ下やハンカチなどの小物類



お願い

- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは使わないでください。
- 洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。
- 厚手の衣類を洗濯ネットに入れて洗濯しないでください。異常振動の原因になります。

洗濯物の重さの目安

コースによって洗濯容量が異なります。下表を参考に洗濯容量を超えないようご注意ください。

約50g	約110g	約200g	約300g	約500g	約600g	約800g
 くつ下 (混紡)	 半袖肌着 (綿 100%)	 ワイシャツ (混紡)	 セーター (混紡)	 パジャマ上・下 (綿 100%)	 ジーンズ (綿 100%)	 作業服上・下 (混紡)
 ブリーフ (綿 100%)		 ブラウス (混紡)	 バスタオル (綿 100%)			

洗濯物の入れかた

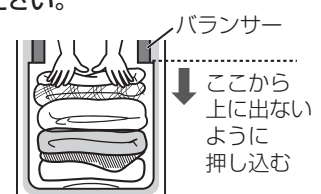
● 水に浮きやすいものやかさばるものから先に入れ、浮かないように均一に押し込む

- 水に浮きやすいもの：くつ下やハンカチなどの小物類、フリースなど化繊 100%あるいは混紡衣類、はっ水加工を施したものなど
 - かさばるもの：カーテンなどの大物、ジーンズ・柔道着など厚手の衣類
- ※給水後に浮いてきたら、一時停止をしてバルンサーより下に押し込み、水を十分に含ませてください。

● 洗濯物を入れすぎない

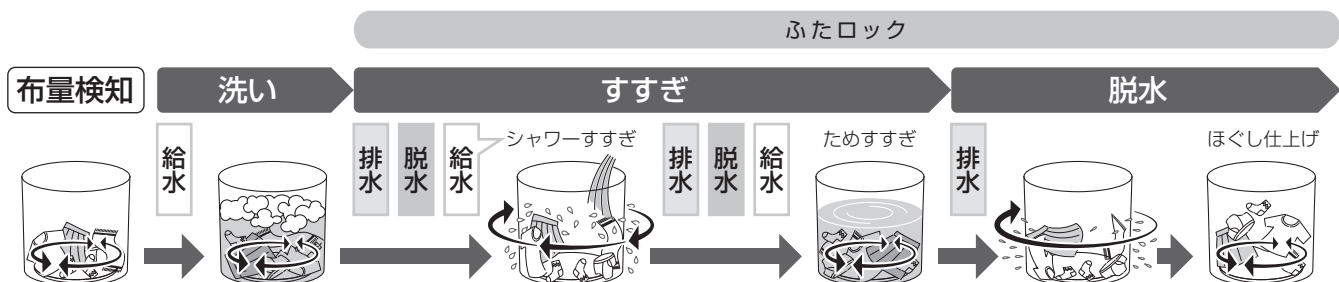
洗濯物はバルンサーより上に出ないように押し込んでください。給水後に浮いてきた場合は、一時停止をしてバルンサーより下に押し込んでください。

(給水時に水が飛び散り床がぬれる、汚れがよく落ちない、脱水時にはみ出して洗濯物や本体が破損するなどの原因になります。)



洗濯の流れ

洗濯の動き ※「標準」コースの場合



布量検知（洗濯量の計測）

スタート（一時停止）を押すと、洗濯量を自動的に調べ、水量を表示します。

水の無い状態で、パルセーターが回転して布量検知をします。表示された水量を参考に洗剤類を入れてください。

検知するコース 「標準」「自分流」「おいそぎ」「つけおき」「すすぎ1回」「ジェルボール」「シワ低減」「念入り」「脱水まって」コース

洗濯物がぬれている場合

布量を多めに判定します

洗濯・脱水槽内にはじめから水が入っている場合

布量検知をしません
55Lに設定されます

お好み設定で「すすぎ」からスタートした場合

→洗濯量に応じた水量を設定してください。

お知らせ

- 洗濯・脱水槽内に入る実際の水量は無段階のため、水量表示と異なることがあります。
- 必要に応じて、水量を調節してください。→P8・34

ほぐし仕上げ

脱水後、衣類を取り出しやすくするため、約1分間ほぐし運転をします。

- 購入時は設定されています。

ほぐし仕上げするコース 「標準」「自分流」「つけおき」「すすぎ1回」「ジェルボール」「念入り」「脱水まって」コース

お知らせ

- 次のようなときは「ほぐし仕上げ」を行いません。
 - 水量が51L以上のとき
 - 水量を手動で設定したとき
 - 脱水のみを設定したとき
 - 脱水で「やわらか」を設定したとき
- 「ほぐし仕上げ」をやめたいとき → P35

やわらか脱水

脱水回転数をおさえて、やさしく脱水します。

- 綿素材やデリケートな衣類の脱水時、シワや型くずれをおさえて仕上げます。

脱水 を押し、「やわらか」の「3分」または「5分」を選ぶ



（例）5分の場合

お知らせ

- 「おしゃれ着」コースでは、設定できません。

浸透濃縮行程

高濃度の洗濯液を繊維の奥まで浸透させるため、少ない水量からかはんを始めます。

- 設定水位が低い場合は浸透濃縮行程を行いません。

浸透濃縮をするコース

「標準」「自分流」「つけおき」「脱水まって」コース



高濃度洗剤液をつくる



浮かせた汚れを洗い落とす

記憶機能

スタートすると、運転したコースを記憶します。

記憶するコース 「標準」「自分流」「おいそぎ」「すすぎ1回」「ジェルボール」「シワ低減」「念入り」コース

お知らせ

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときも、記憶しています。
- 「洗い」「すすぎ」「脱水」を押して変更した運転内容は記憶しません。記憶させたいときは、「自分流」コース → P21 をご利用ください。

洗剤類の使いかた【使用量(目安)】

2025年3月現在



洗剤の容器の表示を
ご確認ください

			合成洗剤						石けん		柔軟剤			酸素系液体漂白剤			
			液 体				ジェル ボール型	粉 末			粉石 けん	液体石 けん					
水 30L に対する使用量																	
水量	洗濯量 【乾燥布】 (上限)	洗剤の 目安※	10mL	25mL	30mL	おしやれ 着用液体 中性洗剤 40mL	1 粒	18g	21g	30g	36g	50mL	7mL	10mL	16mL	20mL	40mL
			ア タ ツ ク Z e r o	ト ッ プ ニ ュ ー ビ ー ズ	ア リ エ ー ル	ア ク ロ ン エ マ ー ル	ア リ エ ー ル ジ ェ ル ボ ー ル	ア タ ツ ク	ニ ュ ー ビ ー ズ	ト ッ プ	そ よ 風	お 肌 の た め の せ つ け ん	ふ ん わ り ソ フ ラ ン	ソ フ ラ ン ハ ミ ン グ	レ ノ ア	フ ア イ ド ハ イ タ ー E X パ ワ ー	フ ア イ ト S T R O N G
55L	7kg		19mL	48mL	55mL	76mL	1 粒	34g	39g	55g	68g	92mL	13mL	19mL	29mL	38mL	76mL
51L	7kg		17mL	43mL	51mL	68mL		31g	36g	51g	61g	85mL	12mL	17mL	27mL	34mL	68mL
46L	4kg		15mL	38mL	46mL	61mL		28g	32g	46g	55g	77mL	11mL	15mL	25mL	31mL	61mL
38L	2kg		13mL	32mL	38mL	51mL		23g	27g	38g	46g	63mL	9mL	13mL	20mL	25mL	51mL
22L	0.5kg		7mL	18mL	22mL	29mL		13g	15g	22g	26g	37mL	5mL	7mL	12mL	15mL	29mL

※洗剤の目安：液体洗剤(水65Lに対しキャップ1杯のもの)のキャップを基準にしています。

- 「**すすぎ1回**」コースは、すすぎ1回と表記されている洗剤をお使いください。それ以外の洗剤を使用した場合、すすぎが不十分になります。
- 「**おいそぎ**」コースでの洗剤の使用量は、上表の7割程度が適当です。
- 洗剤によりキャップまたはスプーン1杯の洗剤量が異なります。洗剤の容器に記載されている「使用量の目安」に従ってください。
- 洗剤類は、洗濯量と汚れの程度に応じて入れてください。
 - ・汚れが多い場合は洗剤量を増やし、軽い汚れの場合は洗剤量を控えめにしてください。
 - ・洗剤や漂白剤は入れすぎないようにしてください。すすぎが不十分になり洗濯物に残ったり、泡があふれたりすることがあります。
- 洗濯量はJIS(日本産業規格)規定の布地を使用した場合のものです。洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗える量が変わります。布の動きが悪いときは、洗濯量や水量を調節してください。
- 上表以外の洗剤の使用量は洗剤の容器の記載に従ってください。
- 使用量が水30Lに対し20mLを超える柔軟剤では、洗剤投入容器の容量を超えることがあります。

軽い汚れとは、脂分をほとんど含まない汗やほこりのような汚れのことです

洗濯の流れ
洗剤類の使いかた

洗剤類の使いかた(つづき)【洗剤・漂白剤・柔軟剤・石けん】

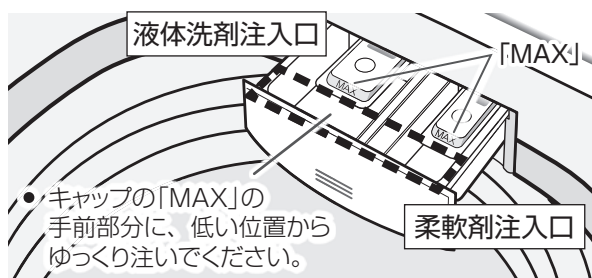
粉末合成洗剤・ジェルボール型洗剤・ 粉末漂白剤

「洗濯・脱水槽」内に直接入れる

予約時の洗剤類の入れかた → P15

お願い

- 「洗剤投入容器」には入れないでください。

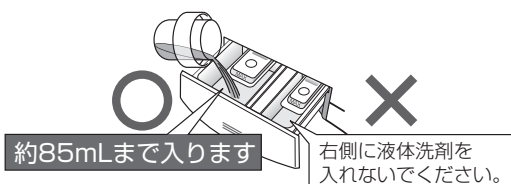


お願い

- 洗剤・柔軟剤の詰め替え用パックから直接入れないでください。
(液体が飛び散り、プラスチック部分を傷める原因)

液体洗剤・酸素系液体漂白剤

「液体洗剤注入口」に入れる

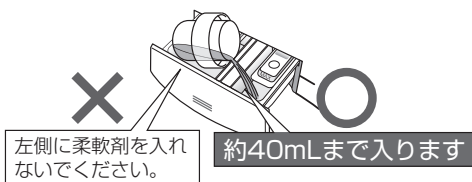


お願い

- 酸素系漂白剤は「洗剤投入容器」に入れないでください。
- 流れにくい場合は水でうすめてください。

柔軟剤

「柔軟剤注入口」に入れる

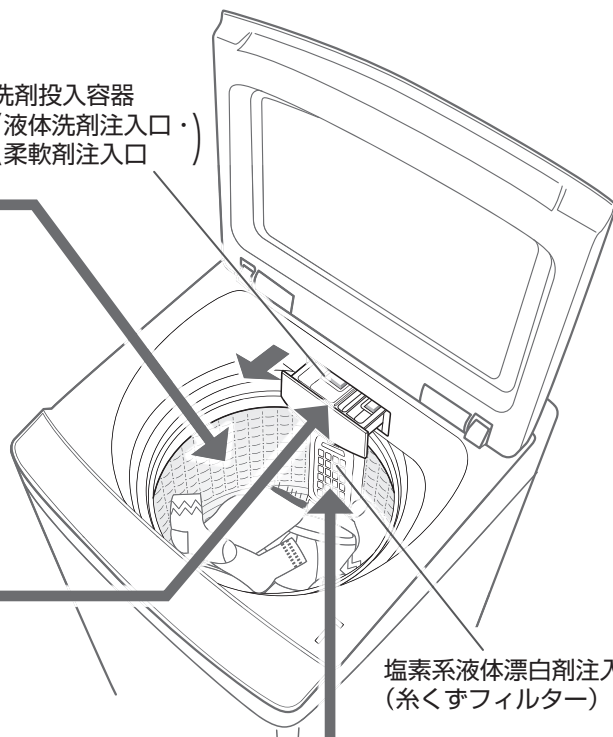


- 洗濯前に入れておくと、最終のすすぎで自動的に投入されます。(「ジェルボール」コースは、2回目のすすぎ時に投入されます。)

お願い

- 流れにくい場合は水でうすめてください。
- 柔軟剤は、入れすぎないでください。
(衣類の黒ずみの原因)
- 柔軟剤を入れた後、長時間放置しないでください。
柔軟剤が固まる場合があります。
- 固まったり、分離したものは使わないでください。
(洗剤投入容器に水や柔軟剤が残る原因)

洗剤投入容器
(液体洗剤注入口・
柔軟剤注入口)



塩素系液体漂白剤注入口
(糸くずフィルター)

塩素系液体漂白剤

3倍の量の水でうすめ

「塩素系液体漂白剤注入口」に入れる



塩素系液体漂白剤
注入口

- 塩素系液体漂白剤を直接、「洗濯・脱水槽」内に入れたり、洗濯物にかけたりしないでください。
(変色・布破れの原因)
- 予約時は塩素系漂白剤を使わないでください。



塩素系液体漂白剤注入口の使いかた

開けた

糸くずフィルターの
上部をつまみ、
手前に引いて開ける

閉めた



糸くずフィルターを
元の場所に差し込んでから
(①)、全体を押し込む(②)

お願い

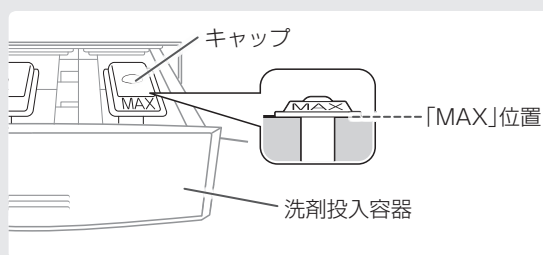
- 糸くずフィルターは、漂白剤などの投入後、確実に取り付けてください。
(衣類が引っかかり破損するおそれ)

お願い

- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。
- ビーズタイプの仕上げ剤は「洗濯・脱水槽」内に直接入れてください。

洗剤投入容器のポイント

- キャップの「MAX」の位置以上入れないでください。サイフォン現象により洗剤・柔軟剤がすぐに流れ出てることがあります。
- 液体洗剤と液体漂白剤を同時に投入する場合でも、「MAX」の位置を超えて入れないでください。入りきらないときは、「塩素系液体漂白剤注入口」に入れてください。
- 洗剤投入容器は確実に閉めてください。(水もれの原因)
- サイフォン現象でわずかに水が残ることがありますが、異常ではありません。
- 運転終了後、給水経路内の残水が容器内に入ることがあります。その場合は、捨ててから洗剤類を入れてください。



予約時の洗剤類の入れかた

液体洗剤・**酸素系**液体漂白剤

「液体洗剤注入口」に入れる ➡P14

- 投入量が多い場合は糸くずフィルター奥の「塩素系液体漂白剤注入口」に入れてください。

ジェルボール型洗剤

「洗濯・脱水槽」内に入れる

- めれた洗濯物から離し、水分がつかないようにしてください。

粉末合成洗剤

洗濯物にふれないように白物のハンカチなどに軽く包み、洗濯・脱水槽の周辺部に押し込む

(洗剤に含まれている蛍光剤による衣類の変色を防ぐためです。)



柔軟剤

「柔軟剤注入口」に入れる ➡P14

お願い

- 予約時は、塩素系漂白剤は使わないでください。

粉石けん・液体石けん

溶け残りを防ぐため、あらかじめ溶かしてください

洗濯・脱水槽内で溶かす場合

- 1 水栓を開き、**電源** 電源を入れる
- 2 **コース**「標準」を選び、**水量**「22L」・**洗い**「3分」を設定する
- 3 **スタート** スタートする
- 4 給水が止まったら、**スタート** 一時停止し、石けんを「洗濯・脱水槽」内に均等に入れる
- 5 上ぶたを閉め、**スタート** 再スタートする

- 運転終了後、電源を入れ直し、使用するコースや水量を設定し、洗濯物を入れて洗濯を始めてください。

お願い

- 石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすく、黄ばみや臭いの原因になります。すすぎは十分に行ってください。
- 使用量は、使用量(目安) ➡P13 や石けんの容器の記載に従ってください。
- 入れすぎたり低温の水では、完全に溶けずに石けんが洗濯物に残ることがあります。また、排水ホースや洗濯・脱水槽内に残った石けんが浮き上がり洗濯物を汚すことがあります。そのようなときは、洗濯槽クリーナー(SWCLEAN-2)を使って「槽洗浄(12時間)」コース ➡P39 でお手入れしてください。
- 予約時は、粉石けん・液体石けんを使わないでください。(固まるおそれ)

溶けにくい場合

- 1 バケツなどに約30℃のぬるま湯を約5L入れる
- 2 十分かきまわしながら、石けんを少しずつ入れる
- 3 固まったり、粒が残ったりしないようによくかき混ぜ、「洗濯・脱水槽」内に入れる

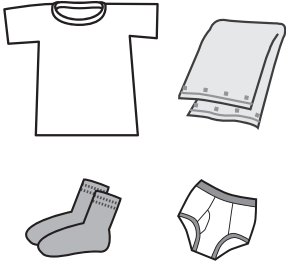
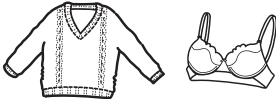
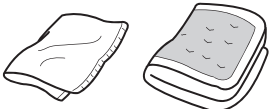
- 水栓を開き、電源を入れ、使用するコースや水量を設定し、洗濯物を入れて洗濯を始めてください。

ご注意

- 重曹は使わないでください。(故障の原因)
- プラスチック部分に洗剤・柔軟剤・漂白剤が付いた場合は、水を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。放置するとプラスチック部品を傷める原因になります。特に濃縮液体洗剤はプラスチック部品が割れるおそれがあります。

コースの選びかた

洗濯物の種類や汚れにあわせてコースを選んでください。

洗濯物の種類	こんなときに	コース
普段の衣類 Tシャツ・タオル類・パジャマ・くつ下・ワイシャツ・下着・ズボンなど 	綿素材の下着など、普段着を洗濯したいときに	標準 →P20
	お好みの運転内容を記憶させたいときに	自分流 →P21
	軽い汚れの衣類を手早く洗濯したいときに	おいそぎ →P20
	布傷みを抑えて落ちにくい汚れをしっかり洗いたいときに	(30分) つけおき (60分) →P20 (90分)
	すすぎ1回対応の洗剤を使用するときに すすぎ1回で終了するため、時間短縮と節水ができます。	すすぎ1回 →P20
	ジェルボール型洗剤を使用するときに ジェルボール型洗剤の防臭・香り付け効果を高めます。	ジェルボール P20
	シワを抑えて洗いたいときに	シワ低減 →P20
	がんこな汚れや厚手の衣類をきれいに洗濯したいときに	念入り →P20
	洗濯後、すぐに干せないときに 最後のすすぎの途中で水を残して一時停止します。 お好みのタイミングで脱水できてシワ付き防止に。	脱水まって →P20
デリケートな衣類 セーター・カーディガン・ランジェリー類・スカート・ブラウス・学生服・スラックスなど 	(新)  (旧)  表示のある デリケートな衣類をやさしく洗濯したいときに	おしゃれ着 →P22～23
毛布・ふとん・シーツ類など 	(新)   (旧)   表示のある 毛布や掛けふとん、シーツなどの大物を洗濯したいときに	毛布 →P24～25
洗濯・脱水槽のお手入れ 洗濯物はいれないでください	汚れや臭いを予防するときに	槽洗浄 3 時間 →P39
	汚れや臭いの発生が気になるときに	槽洗浄 12 時間 →P39

洗濯容量	やわらか脱水 →P12	風乾燥 →P26 ~ 27	風呂水 →P30 ~ 31	予約 →P32	強水流 →P35	脱水時間の 延長 →P35
7kg以下	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	—
	○	○	○	○	○	—
	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○
	○	○	○ 洗いのみ	○	○	○
	○	—	○	○	—	—
	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○
1.5kg以下	—	—	○	—	—	—
毛布 4.2kg以下 (綿毛布は6kg以下) 掛けふとん 1.8kg以下	○	—	○	○	—	—
洗濯物は 入れない	—					

コースの
選びかた

コース内容と所要時間【目安】

		自動設定の内容				
コース	容量(上限)	水量	洗い(約)	すすぎ	脱水(約)	所要時間(約)
標準 ➡P20	7kg	24～51L	6～8分	2回 〔シャワー＋ため〕	6分	30～35分
自分流 ➡P21	7kg	24～55L	設定内容による			
おいそぎ ➡P20	7kg	24～55L	4～6分	注水1回	6分	21～29分
おしゃれ着 ➡P22～23	1.5kg	55L	4分	注水2回	2分	43分
つけおき ➡P20	30分	7kg	24～55L	2回 〔シャワー＋ため〕	6分	60～71分
	60分					90～101分
	90分					120～131分
すすぎ1回 ➡P20	7kg	24～55L	6～8分	1回 〔ため〕	6分	25～33分
ジェルボール ➡P20	7kg	24～55L	6～8分	3回 〔シャワー〕	6分	36～41分
シワ低減 ➡P20	7kg	24～55L	8～10分	2回 〔ため〕	4分	31～42分
毛布 ➡P24～25	毛布：4.2kg 綿毛布：6kg 掛けふとん：1.8kg	55L	12分	注水2回	8分	62分
念入り ➡P20	7kg	24～55L	15分	注水2回	8分	50～59分
脱水まって ➡P20	7kg	24～55L	6～8分	2回 〔シャワー＋ため〕	6分	30～41分
槽洗浄3時間 ➡P39	—	55L	つけおき：1.5時間 洗い：11分	1回 〔ため〕	37分	3時間
槽洗浄12時間 ➡P39	—	55L	つけおき：10.5時間 洗い：11分	1回 〔ため〕	37分	12時間

お好み設定できる内容

水量	洗い	すすぎ	脱水
55L 51L 46L 38L 22L	1～15分 0分〔なし〕	※1 1回～注水3回 0回〔なし〕	1～15分 やわらか 3分・5分 風乾燥 30分・60分・2H〔2時間〕・ 4H〔3.5時間〕 0分〔なし〕
55L 51L 46L 38L 22L	1～15分 0分〔なし〕	※1 1回～注水3回 0回〔なし〕	1～15分 やわらか 3分・5分 風乾燥 30分・60分・2H〔2時間〕・ 4H〔3.5時間〕 0分〔なし〕
55L 51L 46L 38L 22L	1～15分 0分〔なし〕	※2 1回～注水3回 0回〔なし〕	1～15分 やわらか 3分・5分 風乾燥 30分・60分・2H〔2時間〕・ 4H〔3.5時間〕 0分〔なし〕
55L 51L 46L 38L	1～15分 0分〔なし〕	※2 1回～注水3回 0回〔なし〕	1～15分 0分〔なし〕
55L 51L 46L 38L 22L	1～15分 0分〔なし〕	※1 1回～注水3回 0回〔なし〕	1～15分 やわらか 3分・5分 風乾燥 30分・60分・2H〔2時間〕・ 4H〔3.5時間〕 0分〔なし〕
55L 51L 46L 38L 22L	1～15分 0分〔なし〕	※2 1回～注水3回 0回〔なし〕	1～15分 やわらか 3分・5分 風乾燥 30分・60分・2H〔2時間〕・ 4H〔3.5時間〕 0分〔なし〕
55L 51L 46L 38L 22L	1～15分 0分〔なし〕	3回 〔シャワー3回〕 0回〔なし〕	1～15分 やわらか 3分・5分 風乾燥 30分・60分・2H〔2時間〕・ 4H〔3.5時間〕 0分〔なし〕
55L 51L 46L 38L 22L	1～15分 0分〔なし〕	※2 1回～注水3回 0回〔なし〕	1～15分 やわらか 3分・5分 0分〔なし〕
55L 51L	1～15分 0分〔なし〕	※2 1回～注水3回 0回〔なし〕	1～15分 やわらか 3分・5分 0分〔なし〕
55L 51L 46L 38L 22L	1～15分 0分〔なし〕	※2 1回～注水3回 0回〔なし〕	1～15分 やわらか 3分・5分 風乾燥 30分・60分・2H〔2時間〕・ 4H〔3.5時間〕 0分〔なし〕
55L 51L 46L 38L 22L	1～15分 0分〔なし〕	※1 1回～注水3回 0回〔なし〕	1～15分 やわらか 3分・5分 風乾燥 30分・60分・2H〔2時間〕・ 4H〔3.5時間〕 0分〔なし〕

槽洗浄は、コース内容を変更できない

すすぎの種類

排水・脱水してからすすぎを始めます。

• ためすすぎ

水をためて
すすぎます。



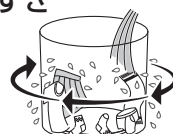
• 注水すすぎ

注水しながら
すすぎます。



• シャワーすすぎ

洗濯・脱水槽
をゆっくり回し、給水と排水を同時に行い
すすぎます。



(※1)

1回	ため		
注水1回	注水		
2回	シャワー	ため	
注水2回	シャワー	注水	
3回	ため	ため	ため
注水3回	注水	注水	注水

(※2)

1回	ため		
注水1回	注水		
2回	ため	ため	
注水2回	注水	注水	
3回	ため	ため	ため
注水3回	注水	注水	注水



お知らせ

- 所要時間は、給水量が毎分15Lのときの目安です。水道水压・排水条件などにより変わります。
- 「ほぐし仕上げ」を行う場合は、所要時間が1分長くなります。➡P12
- 脱水時間の延長 ➡P35 を設定した場合は、所要時間が4分長くなります。
- 注水すすぎは、はじめにためすすぎをします。
- 「つけおき」コースの残時間は、99分を超えると **2H** または **3H** と表示します。
- 風乾燥時間 **4H** の運転時間は、3.5時間になります。

洗濯する

標準コース

おいそぎコース

つけおきコース

すすぎ1回コース

ジェルボールコース

シワ低減コース

念入りコース

脱水まってコース

洗濯容量 7kg

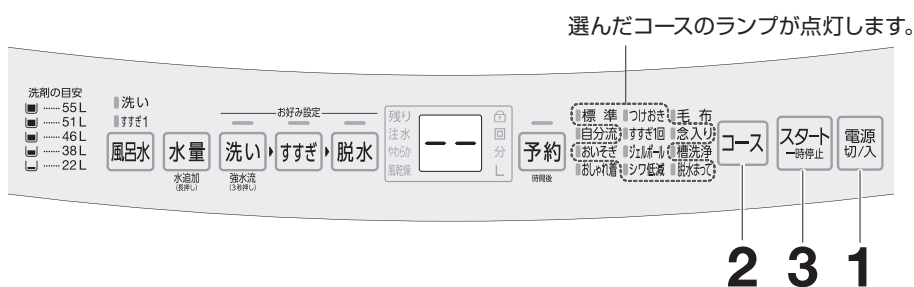


お知らせ

- 「つけおき」コースのつけおき時間(30分・60分・90分)は、**コース** を数回押して選んでください。

30分 → 60分 → 90分 →

- 「すすぎ1回」コースですすぎ1回対応の洗剤以外を使用した場合、すすぎが不十分になることがあります。
- 「ジェルボール」コースでは、「洗い」のみ風呂水の設定ができます。
- 「脱水まって」コース
 - 水を残した状態で待機するので、色落ちしやすいものに使わないでください。
 - 早めに再スタートしてください。
- 手順4で上ぶたを閉めた後、**スタート一時停止** を2回押すと、すぐに運転が始まります。



準備 水栓を開き、洗濯物を入れる

1 電源切/入 電源を入れる

2 コース 使用するコースを選ぶ

必要に応じ、**風呂水** を設定してください。

3 スタート一時停止 スタートする

布量検知 →P12

- 水の少ない状態でパルセーターが回転し、検知中表示
布量検知を開始します。
- 検知後に水量を表示し、その後、残時間表示に切り換わります。

4 洗剤を入れ、上ぶたを閉める

(洗剤などは布量検知後の待機中(約1分間)に) 入れてください。

- 粉末合成洗剤は溶け残りを防ぐため、「洗濯・脱水槽」内に均等にしてください。
- 洗剤・柔軟剤・漂白剤 →P14

「脱水まって」コースは…

- 最後のすすぎの途中で一時停止状態になります。
- スタート一時停止** を押すと、洗濯物をほぐすため、かくはんしてから排水・脱水を行います。
チャイルドロック設定中はチャイルドロックを解除し、スタートしてください。

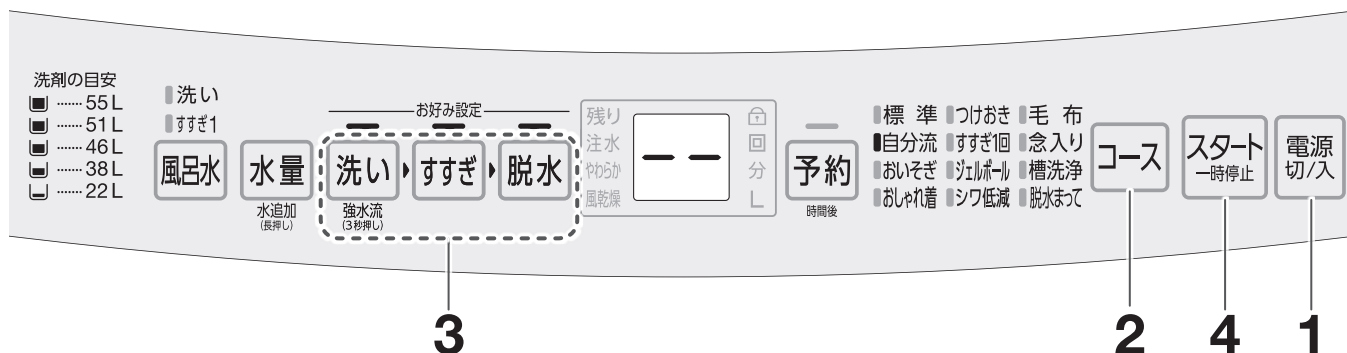
ふたロック・チャイルドロック →P33

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

自分流の運転内容を記憶させる

自分流コース



洗濯容量 7kg

購入時の設定

洗 い	8分
すすぎ	2回 〔シャワー+ため〕
脱 水	6分

お知らせ

- 運転をスタートすると前回の設定は消え、新しい設定を記憶します。
- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときも記憶しています。
- 手順5で上ぶたを閉めた後、**スタート**を2回押すと、すぐに運転が始まります。
- 「水量」は記憶しません。

準備 水栓を開き、洗濯物を入れる

1 電源切/入 電源を入れる

2 コース「自分流」を選ぶ

- 記憶内容を表示します。変更がなければ4へ

3 洗いすすぎ脱水で洗い時間、すすぎ回数・方法、脱水時間を設定する

必要に応じ、風呂水を設定してください。

4 スタート一時停止 スタートする

- 水のない状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。
布量検知 → P12

5 洗剤を入れ、上ぶたを閉める

(洗剤などは布量検知後の待機中(約1分間)に) 入れてください。

- 粉末合成洗剤は溶け残りを防ぐため、「洗濯・脱水槽」内に均等に 入れてください。
- 洗剤・柔軟剤・漂白剤 → P14

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

標準・おいそぎ

つけおき・すすぎ1回・ジェルボール・シワ低減・念入り・脱水まっつて・自分流 コース

デリケートな衣類を洗濯する

おしゃれ着コース

洗濯できるもの

(新表示)  (旧表示)  手洗い 30

左の取扱い表示があるデリケートな衣類

※これらの取扱い表示があっても洗えないものがあります。➡P10

- ウール・カシミア・アンゴラのセーター・カーディガンなど



- 絹・麻のワンピース・ブラウス・シャツなど



- 学生服・セーラー服・スラックス・スカート・ジャンパー・カーテンなど



洗濯前のチェック

初めて洗う衣類は、色落ちしないか確かめる

- 洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認してください。
- スカーフや外国製の衣類には色落ちしやすいものがあります。



毛素材などでプリーツ加工のものは、開かないように糸で留める

- 糸は乾いてから取ってください。



ボタン・刺しゅうが付いている衣類は裏返す

シミや部分汚れがないか確かめる

- シミは裏側にタオルをあて洗剤液を付け、一定方向にブラッシングしてください。
- ポケットまわり・そで口・えり・すその汚れは、洗剤液を付けブラッシングなどで軽くたたいて落としてください。



カーテンなどの大物以外は、洗い時間を6分以内にする

- カーテンのフックは、必ずはずしてください。
- 自動設定は、4分になっています。(縮みをおさえるため)

干しかた

- 風通しの良い日陰に干してください。

ウール・カシミア・アンゴラなどのセーター

形を整え、裏返して平干し



絹・麻などのワンピース・ブラウス

ハンガー干し



スカート

型を整えてハンガー干し

(伸びやすいものは平干し)



スラックス

折り目を合わせてハンガー干し



縮んだとき

- 伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打つ
- スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをたっぷりかける
- 乾くまでそのままにしておく

- 衣類購入時に型紙をとっておくと便利です。



アイロン仕上げ

- 衣類の取扱い表示に従ってください。
- てかりの出やすいスカート・スラックスや刺しゅう・ビーズの付いたものは当て布をしてください。

アイロンの適正温度

綿・麻

ポリエステル・毛・絹

アクリル系・ナイロン

(新表示)  ~210℃

 ~160℃

 ~120℃  ~120℃ スチームなし

(旧表示)  180~210℃

 140~160℃

 80~120℃

当て布をしてアイロンがけをしてください。



付記用語
あて布使用

アイロンがけができません。





洗濯容量 1.5kg以下

■洗える量の目安

水量	洗える量
55L 自動設定	1.5kg以下
51L	
46L	0.8kg以下
38L	0.2kg以下

■重さの目安

ブラウス 約200g	セーター 約300g	スラックス 約400g

お願い

- 洗濯終了後、すぐに衣類を取り出し、陰干ししてください。長時間放置するとシワや縮みの原因になります。

お知らせ

- 水量は55Lに自動設定されます。お好みで変更できますが、布傷みを防ぐため22Lは設定できません。

準備 水栓を開く

- 30℃以下の水を使用してください。

1 電源切/入 電源を入れる

2 コース「おしゃれ着」を選ぶ

必要に応じ、**風呂水**を設定してください。

3 スタート一時停止 スタートする

4 給水が止まったら、スタート一時停止 一時停止し、 おしゃれ着用液体中性洗剤を「洗濯・脱水槽」内に入れ、手で軽く混ぜる

- 必要に応じ、柔軟剤を入れてください。➡P14

5 洗濯物をたたんで水中に押し込み、 上ぶたを閉め、スタート一時停止 再スタートする

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

毛布・ふとんを洗濯する

毛布コース

毛布などの大物の洗濯物をたっぷりの水でやさしく洗うコースです。

- **必ず、大物洗い用洗濯ネット(CN-3)をご使用ください。** 別売➡P53
- 使用しないと洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出し脱水中に異常振動し、洗濯物が傷んだり本体が故障したりする原因になります。その場合は保証の対象外になります。

洗濯できるもの

(新表示)  (旧表示) 

毛布

- **アクリルまたはポリエステル100%の毛布**
大きさ：ダブルサイズ(180cm×230cm)以下

洗濯容量 4.2kg 以下

- **綿毛布**
大きさ：シングルサイズ(140cm×200cm)以下

洗濯容量 6kg 以下
1.5kg のもの4枚まで

左の取扱い表示がある毛布・ふとん

ふとん

- **詰め物がポリエステル100%の夏掛けふとん**
大きさ：180cm×210cm以下

洗濯容量 1.8kg 以下 詰め物：1kg 以下

- **洗濯機で洗えると記載されている羽毛掛けふとん**
洗濯後、臭いの残る羽毛ふとんは洗えません。目立たない部分に水をつけて確認してください。
大きさ：150cm×210cm以下

洗濯容量 1.8kg 以下

洗濯できないもの

毛布

- **純毛の毛布**
- **電気毛布**
電気毛布は洗えるものと洗えないものがあります。
電気毛布の取扱説明書に従ってください。
- **ロングパイル(毛足1cm以上)の毛布**
洗濯すると毛倒れるおそれがあります。

ふとん

- **取扱い表示のないもの**
- **側生地がタオル地のもの(毛足1cm以上)**
洗濯すると毛倒れるおそれがあります。
- **詰め物がポリエステル、羽毛以外のもの**



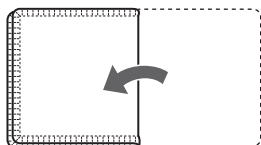
お知らせ ● 厚手やサイズの大きいタオルケットも洗うことができます。

洗濯前の準備

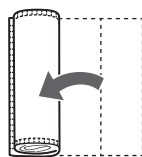
大物洗い用洗濯ネットに入れてください

シングルサイズの場合

- 1 長い方を
2つ折りにする

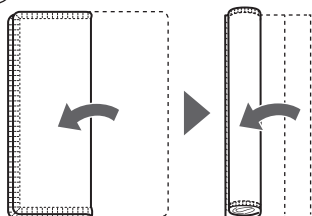


- 2 同じ方向に
3つ折りにする



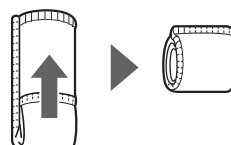
ダブルサイズの場合

- 1 短い方を
2つ折りにする



- 2 同じ方向に
3つ折りにする

- 3 巻く

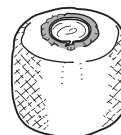


- 4 フチのある方を下にして
洗濯ネットに入れる



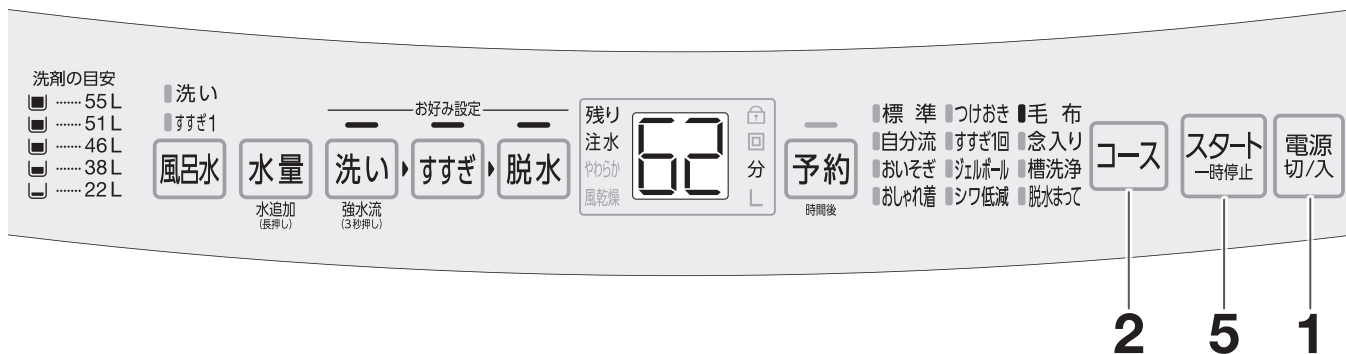
- 5 ひもを固くリボン結びにする

- リボン部分は洗濯ネットと毛布の
間にはさみ込んでください。



お願い

- ゴミや糸くずは、取り除いておいてください。
- 綿毛布を2枚以上入れる場合は、重ねて折りたたんでください。



お願い

- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。入れすぎると溶けずに残ることがあります。
- 夏掛けふとん・羽毛掛けふとんは、水に浮かないように均一によく押し込んでください。



お知らせ

- 水量は55Lに自動設定されますが51Lに変更できます。
- 洗濯時間の短縮と洗濯液を毛布・掛けふとんに吸収させるために、少ない水量から「洗い」が始まります。

洗濯が終わったら

取り出すときは

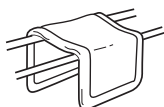
洗濯ネットのひもをほどき、毛布・掛けふとんの中心部を持って引き出す



乾燥は

風通しのよい日陰で自然乾燥、または毛布乾燥機能のある衣類乾燥機で乾燥する

- 毛布は生乾きのうちにブラッシングするときにきれいに仕上がります。
- 綿毛布・掛けふとんの乾燥は、その取扱表示に従ってください。



準備 水栓を開く

1

電源切/入

電源を入れる

2

コース

「毛布」を選ぶ

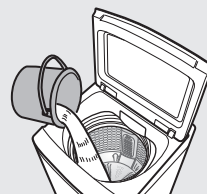
必要に応じ、風呂水を設定してください。

3

洗剤を入れる

- 粉末合成洗剤は溶け残りをなくするため、約30℃のぬるま湯(約5L)に入れ、よく溶かしてください。溶かさずに入れると、白く残ることがあります。

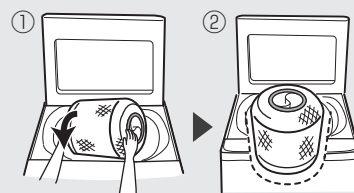
- 洗剤・柔軟剤・漂白剤 ➡ P14



4

洗濯ネットに入れた毛布・掛けふとんを入れる

- 入れにくいときは…
① 横向きに入れる
② 洗濯・脱水槽内で、洗濯ネットの口側が上になるように起こす



5

上ぶたを閉め、

スタート一時停止

スタートする

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

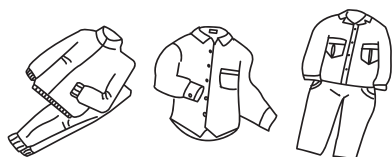
風乾燥(槽乾燥)をする

洗濯・脱水槽の高速回転で大量の風をとり込み、ヒーターを使わない省エネ方式で洗濯物の水分を飛ばします。少量の化繊混紡衣類の乾燥や、洗濯物の干し時間の短縮に使用します。洗濯・脱水槽の乾燥にも使えます。

- 洗濯物の量・種類、室温・湿度、設置環境により仕上がり具合が変わります。
- 乾きムラや乾燥不足があるときは、その程度に応じて再度運転してください。
- ヒーターを使わないため、洗濯物が冷たく、乾いていないように感じる場合があります。

風乾燥できるもの

- トレーニングウェア・ワイシャツ・作業服など



ほぼ乾燥
できる容量

化繊混紡**3kg**以下

干し時間を短縮
できる容量

4kg以下

お願い

- フリースなど厚手の衣類を風乾燥するときは、容量を2kg以下にしてください。運転中に飛び出し、破れる原因になります。



お知らせ

- 洗濯物の入れすぎは、乾燥不足や、シワ、洗濯物の飛び出しによる破れの原因になります。

風乾燥できないもの

以下の取扱い表示があるもの

(新表示)



弱く絞る

(旧表示)



- 色落ちしやすい衣類
- ウールの衣類
- シワが気になる衣類
綿100%シャツなど

- 型くずれしやすい衣類
肩パット入りなど
- 防水性のマット・シートや衣類など → P6
- 毛布・掛けふとん・シーツ

風乾燥時間と洗濯物(種類・容量)の目安

風乾燥時間	化繊混紡・化繊の乾燥に	干し時間の短縮に
3.5 時間	化繊混紡の衣類 3kg 以下	綿の洗濯物が多いときなどに (タオルなど)
2 時間	化繊の衣類 1kg 以下	化繊混紡の洗濯物が多いときなどに (ワイシャツなど)
60 分	—	4kg以下
30 分	—	化繊の洗濯物が多いときなどに (ジャージなど)



お知らせ

- 洗濯物をほぐすため、定期的にかくはん運転をします。
- 「自分流」コースでは、「風乾燥」を記憶します。
- 「H」を選ぶと、運転時間は3.5時間になります。
- 「おしゃれ着」「シワ低減」「毛布」「槽洗浄」コースでは、設定できません。
- 手順6で上ぶたを閉めた後、**スタート一時停止**を2回押すと、すぐに運転が始まります。

槽乾燥時間の目安

60 分

- 洗濯物を入れずに運転してください。

3kgの目安

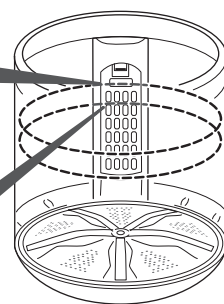
押さえて入れたとき

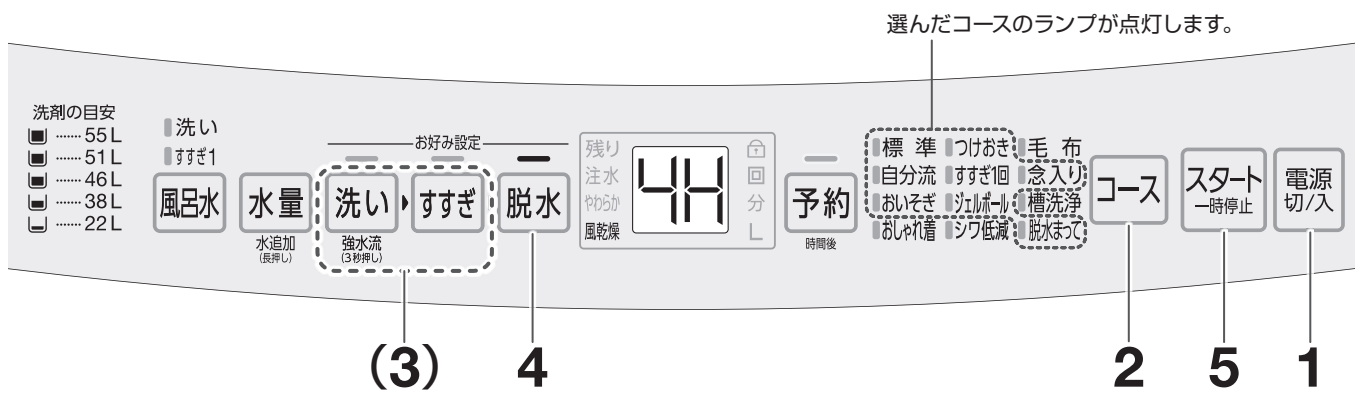
乾いた洗濯物

糸くずフィルターの凹部

脱水後の湿った洗濯物

糸くずフィルターの網部
1番上と2番目の間





洗濯コース+風乾燥

準備 水栓を開き、洗濯物を入れる

風乾燥のみ

準備 乾かしたい洗濯物を入れる

- 「風乾燥のみ」の場合、洗濯物をほぐして片寄らないように入れてください。振動が少なく乾きが早くなります。

槽乾燥

洗濯物はいれない

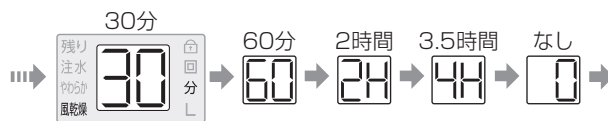
1 電源切/入 電源を入れる

2 コース 使用する
コースを選ぶ

2 上ぶたを閉め、コース「標準」を選ぶ

3 洗い すすぎ で
洗い時間、すすぎ回数・方法を選ぶ

4 脱水 で
風乾燥時間を設定する



- 「槽乾燥」を行う場合は、60分に設定してください。

60

5 スタート 一時停止 スタートする

6 洗剤を入れ、上ぶたを閉める
 (洗剤などは布量検知後の待機中(約1分間)に入れてください。
 • 洗剤・柔軟剤・漂白剤 ➡ P14

ブザーが鳴ったら、運転終了

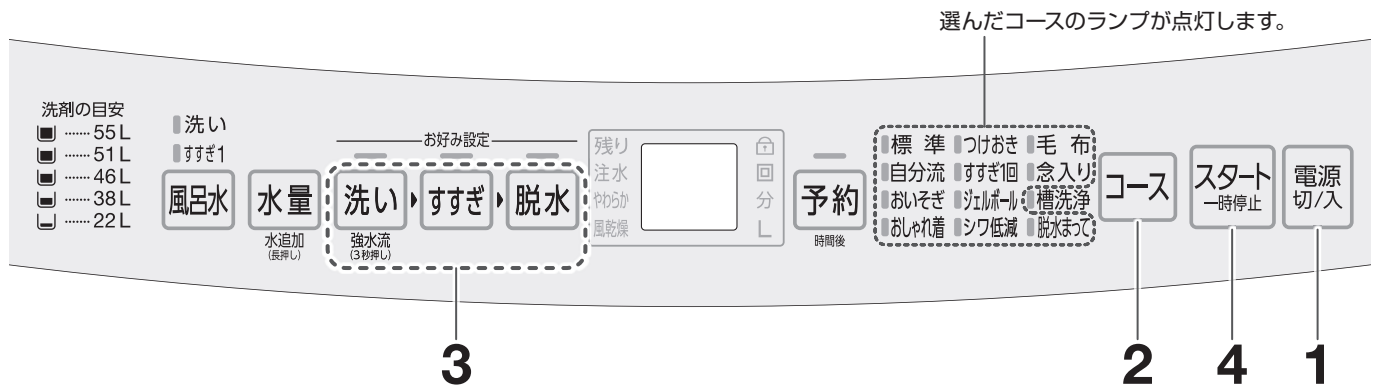
7 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除する

風乾燥(槽乾燥)をする

コースの運転内容を変更する【好み設定】

「洗い」「すすぎ」「脱水」を個別に組み合わせたり、時間やすすぎ回数・方法などの内容を変更したりできます。

お好みで設定できる内容 ➡ P19



お知らせ

- 以下のコースの洗剤・洗濯物の入れかたは各ページを参照してください。
 - 「おしゃれ着」コース ➡ P22～23
 - 「毛布」コース ➡ P24～25
- すすぎや脱水から始めるときは
 - スタートする前に上ぶたを閉めてください。
 - 洗濯物の片寄りによる異常振動を防ぐため、洗濯物は均等に入れ、上から手で押さえてください。
- を表示したときは、洗濯物を均等に入れ直してください。
- 変更した内容は記憶しません。記憶させたいときは、「自分流」コース ➡ P21 をご利用ください。
- 手順5で上ぶたを閉めた後、 を2回押すと、すぐに運転が始まります。

準備 水栓を開き、洗濯物を入れる

1 電源を入れる

2 コース 使用するコースを選ぶ

3 で洗い時間、すすぎ回数・方法、脱水時間を設定する

必要に応じ、 を設定してください。

4 スタート 始める

- 洗いを含む行程から始めた場合は、水の無い状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。（「おしゃれ着」「毛布」コースを除く）
布量検知 ➡ P12

5 必要に応じて洗剤を入れ、上ぶたを閉める
（洗剤などは布量検知後の待機中（約1分間）に入れてください。）

- 粉末合成洗剤は溶け残りを防ぐため、「洗濯・脱水槽」内に均等に入れてください。
- 洗剤・柔軟剤・漂白剤 ➡ P14

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

コースによって設定するボタンが変わります。下記コースに従って操作して下さい。

洗い **すすぎ** **脱水** このボタンを押して時間や回数を設定してください。

洗い **すすぎ** **脱水** このボタンを押して時間や回数を  に設定してください。

運転内容	標準・おいそぎ・つけおき・ すすぎ1回・ジェルボール・ シワ低減・念入り・脱水まって	自分流・おしゃれ着・毛布
洗いのみ 水は残ります。	洗い	洗い すすぎ 脱水
洗い→脱水	洗い 脱水	洗い すすぎ 脱水
洗い→すすぎ 水は残ります。	洗い すすぎ	洗い すすぎ 脱水
すすぎのみ 排水→脱水から始めます。 水は残ります。	すすぎ	洗い すすぎ 脱水
すすぎ→脱水 排水→脱水から始めます。	すすぎ 脱水	洗い すすぎ 脱水
洗い→すすぎ→脱水	洗い すすぎ 脱水	洗い すすぎ 脱水
脱水のみ 水があれば排水から始めます。	脱水	洗い すすぎ 脱水
排水のみ	脱水	洗い すすぎ 脱水
設定したら、次の操作をして運転を終了させてください。  スタートし、洗濯・脱水槽の高速回転が始まったら  電源を切る		

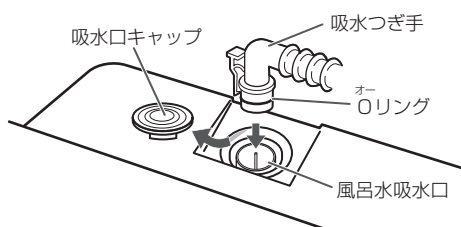
- 「脱水まって」コースで洗い→脱水を運転すると、洗いの途中で一時停止状態になります。

風呂水を使って洗濯する

風呂水吸水ホースの準備

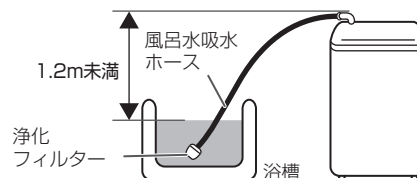
1 吸水口キャップをはずし、吸水つぎ手を風呂水吸水口に差し込む

- 吸水口キャップはなくさないよう保管してください。
- 上に持ち上げてはずれないか確認してください。
- ^{オー}リングは、はずしたり傷付けたりしないでください。吸水できなくなります。



2 浄化フィルターを浴槽に沈める

- 風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さは、1.2m未満にしてください。



風呂水吸水ホースが短い場合
…別売の風呂水吸水ホース
をお買い求めください。 別売➡P53

セット時のご注意

▶ 高い壁を越えるときは、たるみをなくす

- 吸水できません。



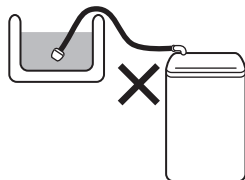
▶ 巻いたまま使わない

- 吸水できません。



▶ 本体が浴槽の水面より低い場所では使わない

- サイフォン現象により、水があふれます。



▶ 風呂水吸水ホースを傷付けない

- 吸水できません。
- ▷引き戸などで、はさまない
- ▷無理な力をかけたり、引っ張ったり、ふんだりしない
- ▷コンクリート角やとがった金属物(サッシ窓や浴室ドア)とのこすれに気をつける

風呂水吸水ホースの片付け

使わないときは、本体から風呂水吸水ホースを取りはずしてください。

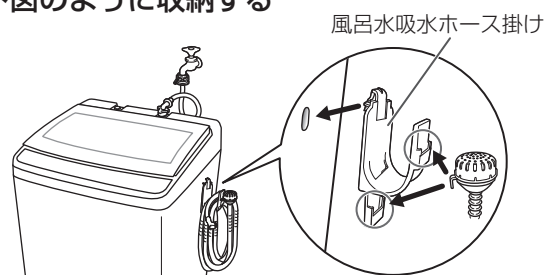
1 浴槽から浄化フィルターを取り出し、本体から吸水つぎ手を取りはずし風呂水吸水ホース内の残水を抜く

お手入れ 風呂水吸水口 1・2 ➡P38

- 洗濯物は洗濯・脱水槽から出しておいってください。
- 浄化フィルターを浴槽に入れたまま、吸水つぎ手ははずさないでください。

2 風呂水吸水口に吸水口キャップをする

3 風呂水吸水ホース掛けを本体に掛け、下図のように収納する



お知らせ • 風呂水吸水ホース内の残水が洗剤投入容器内に残ることがあります。

風呂水を設定する

●風呂水の設定は毎回行ってください

- ・電源を入れ、風呂水を押し、前回設定した風呂水の内容が点灯します。

■風呂水使用行程の設定のしかた

風呂水	風呂水表示 ●点灯 ○消灯	洗い ▶ すすぎ1
1回押す	● 洗い ○ すすぎ1	風呂水 ▶ 水道水
2回押す	● 洗い ● すすぎ1	風呂水 ▶ 風呂水
3回押す	○ 洗い ○ すすぎ1	風呂水は 使用しません

「すすぎ1」まで風呂水を設定すると

- ・すすぎが1回の場合でも、風呂水になります。
- ・すすぎが2回以上の場合、2回目以降のすすぎは水道水になります。
- ・「標準」「自分流」「つけおき」コースのシャワーすすぎは、ためすすぎ、または注水すすぎに変わります。
- ・注水すすぎでは、設定水位までは風呂水、その後は水道水になります。

■はじめは水道水による給水

水道水の給水



風呂水の吸水

- ・風呂水ポンプへの呼び水のため、風呂水吸水前に水道水が給水されます。
- ・ホース内の空気を抜くため、風呂水を吸水するまで約1分かかります。

お願い

- ・入浴剤は柔軟剤と反応して衣類にうすい変色をおこすことがあります。入浴剤の注意書を確認してください。変色した場合は、すぐに洗剤を入れて洗濯してください。
- ・発泡性のある入浴剤では、ポンプ内部の発泡により吸水できない場合があります。ゼリー・とろみタイプでは、ポンプを傷めたりして吸水できない場合があります。



お知らせ

- ・風呂水を正しく吸水しなかったり洗濯途中で風呂水がなくなった場合は、水道水に切り換わり、選んでいる風呂水表示を点滅させながら運転を継続します。
- ・洗いの始めから風呂水を正しく吸水せずに水道水に切り換わった場合、運転終了後、20分間風呂水表示が点滅します。➡P52

購入後、初めて使用するときは

水道水による運転を行ってください。

- ・本体内蔵の風呂水ポンプの中に、風呂水を吸い上げる運転に必要な一定量の水(呼び水)を給水させるためです。

準備

水栓を開き、洗濯物を入れる

- ・水栓は必ず開いてください。
呼び水や水道水によるすすぎ時、柔軟剤の投入時、吸水中に風呂水がなくなったときに、水道水が必要です。

1

電源
切/入

電源を入れる

2

コース

使用するコースを選ぶ

3

風呂水

風呂水の使用行程を設定する

- ・「ジェルボール」コースでは、「洗い」のみ設定できます。

4

浄化フィルターが浴槽の水の中に
沈んでいることを確認して

スタート
一時停止

スタートする

5

洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- ・必要に応じ、柔軟剤・漂白剤を入れてください。

➡P14

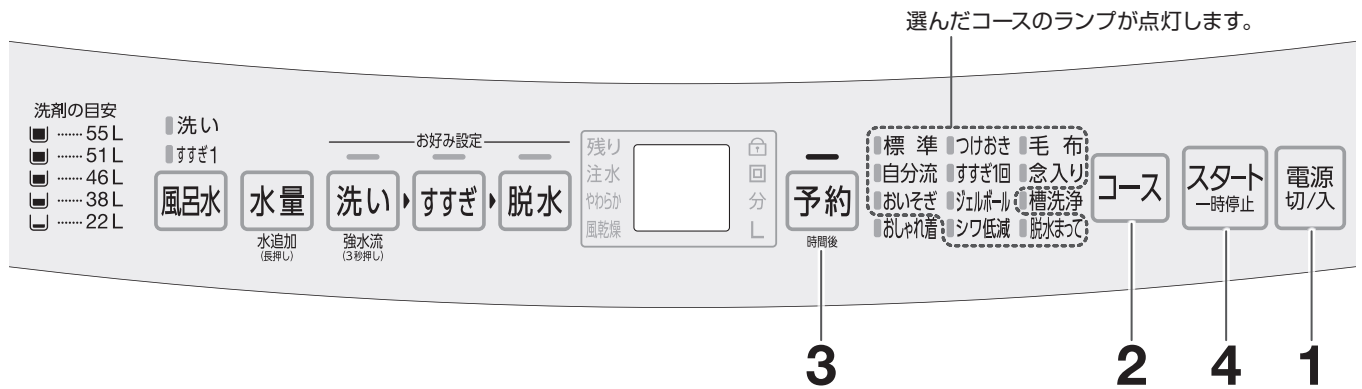
ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

風呂水を使って洗濯する

予約運転をする

運転終了までの時間を予約できます。



お願い

- 水栓からの水もれがないか確認してください。
- 色移りしやすい衣類は、一緒に洗濯しないでください。
- 衣類のシワ付きを防ぐため、運転終了後すぐに干してください。

ジェルボール型洗剤

直接、「洗濯・脱水槽」内に入れてください。その際、ぬれた洗濯物から離し、洗剤に水分がつかないようにしてください。

(洗剤が流れ出てシミ・色落ちの原因)

粉石けん・液体石けん

固まる場合があるため、使わないでください。

漂白剤

酸素系をお使いください。塩素系は変色や損傷の原因になるため、使わないでください。



お知らせ

- 「毛布」コースの洗剤・洗濯物の入れかたは、P24～25を参照してください。
- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときは、予約が取り消されます。
- 運転終了時間は、水道水圧・排水条件などで変わります。
- 運転終了時間は、「風乾燥」は5～24時間、「つけおき」コースは3～24時間の範囲で設定できます。
- 「おしゃれ着」「槽洗浄」コースでは、設定できません。

予約待機中の運転内容の確認	予約を押す
予約の取り消し	電源を切る
予約の変更	電源を切り設定し直す

準備

水栓を開き、洗濯物を入れる

1



電源を入れる

2



使用するコースを選ぶ

必要に応じ、「風呂水」を設定してください。

3



運転終了までの時間を設定する

- 2時間後から24時間後までを1時間単位で予約できます。



(例)6時間後に運転を終了させる場合

4



スタートする

- 水のない状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。(「毛布」コースを除く) 布量検知➡P12
- スタートして1分後、予約ランプ以外が消灯します。

5

洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 必要に応じ、柔軟剤・漂白剤を入れてください。

予約時の洗剤類の入れかた➡P15

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

ふたロック／チャイルドロック

ふたロック

けがなどを避けるため、「すすぎ」「脱水」「風乾燥」「チャイルドロック」設定時は、上ぶたがロックされます。



点灯中

上ぶたはロックされ開きません。

消灯中

上ぶたを開けることができます。

ふたロック中に 上ぶたを開けたい

運 転 中

- 1  を押す
- 2 「ピッ」と鳴り、 が消灯後、開ける
 - 「ピピッ」と鳴ったときは、チャイルドロックが設定されています。
 - 洗濯・脱水槽が回転しているときは、上ぶたが開くまで約30秒かかることがあります。

-  の点滅：ふたロック解除中です。点滅中は何も受け付けません。表示が消えるまでお待ちください。
-  が点灯：電源を入れたとき「ピッピッピッ」と鳴った場合は、チャイルドロックが設定されています。設定を解除してください。

電源が入っていないとき

- 1  電源を入れる
- 2  が消灯後、開ける
 - 運転中に停電したときや電源プラグをコンセントから抜いたときは、ロックされたままになります。

チャイルドロック

子供の安全のため、上ぶたが開かないようにするとともにボタン操作をできないようにします。一度設定すると、解除するまで上ぶたは開けられません。

チャイルドロックを設定したい

チャイルドロックは、洗剤を投入し運転を開始してから設定してください。

運転を開始してから  を約5秒間押し続ける

- 「ピッ」と鳴り  を表示します(約1秒間)。
- 上ぶたにロックがかかり、電源の「入」「切」とチャイルドロック解除以外の操作ができなくなります。

運転中以外でチャイルドロックを設定したいとき

- 1 電源「入」の状態
 を約5秒間押し続ける
- 2  スタートし、
すぐに  電源を切る

解除

電源「入」の状態

 を約5秒間押し続ける

- 「ピッピッピッ」と鳴り、解除完了



お知らせ

- 電源「入」の状態であれば、設定／解除できます。ただし、一時停止中は設定／解除できません。

予約運転をする

ふたロック／チャイルドロック

こんなとき

自動で決まる水量を増やしたい／減らしたい

自動で決まる水量を、少なめや多めに調節することができます。洗濯する前にあらかじめ設定してください。

- 1** **電源を入れる**
- 2** **水量** を押しながら、 を約3秒間押し続ける
 - 「ピッ」と鳴り、 (初期)を表示
- 3** **水量** を押して、水量を調節する
 - 押すたびに調節する水量が変わります。
 - 水量は、洗濯物の量や質・水道水圧により変わります。
 - 最低水量24L～最高水量55Lの範囲内で調節されます。

初期
+ 約3L
+ 約6L
+ 約9L
- 約3L
- 4** を押す

解除

設定時と同じ操作をする

- (初期)に設定する



お知らせ

- 洗濯物の動きをよくしたいときは、「増やす」設定をしてください。
- 電源を切っても設定内容を記憶しています。

水を追加したい

「洗い」「すすぎ」の運転中に **水量** を押し続ける

- 押している間、水を追加します。
- 水を追加しても水量表示は変わりません。
- 満水になると注水は止まります。

のりづけをしたい

洗濯容量 1.5kg 以下

使用できるのり

洗濯機用の化学合成のり(酢酸ビニール系)

- 故障の原因になるため、上記以外は使わないでください。

- 1** 水栓を開き、洗濯物を入れる
- 2** **電源を入れる**
- 3** コース「標準」を選び **水量** (下表参照)・**洗い**「3分」・**脱水**「1分」を設定する

水量	洗える量
51L	1.5kg以下
46L	0.5kg以下
- 4** **スタートする**
- 5** 給水が止まったら、 一時停止し、洗濯のりを「洗濯・脱水槽」内に均等に入れる
- 6** 上ぶたを閉め、 **再スタートする**
- 7** 運転終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出す

お願い

- のりづけした洗濯物は、衣類乾燥機で乾かさないでください。(乾燥機のフィルター目詰まりの原因)
- 糸くずフィルターを掃除してください。たまった糸くずなどが、のりで固まって取れにくくなります。

糸くずフィルター→P37

のりづけ後は洗濯・脱水槽を洗ってください
のりが残っていると、故障の原因になります。

- 1** 洗濯物を取り出した後、 **電源を入れ**、コース「標準」を選び、**水量**「55L」・**洗い**「6分」・**脱水**「1分」を設定する
- 2** 上ぶたを閉め、 **スタートする**
 - 運転終了後、水栓を閉じてください。

洗いの水流を強くしたい(強水流)

洗浄力を高めるため、より強い水流で洗いを行います。

- 購入時は設定されていません。

強水流を設定できるコース

「標準」「自分流」「おいそぎ」「つけおき」「すすぎ1回」「ジェルボール」「念入り」「脱水まって」コース

1  電源を入れる

2  を約3秒間押し続ける

- 「ピッ」と鳴り、 を表示、 が点滅し、設定完了

解除

設定時と同じ操作をする

- 「ピッピッピッ」と鳴り、解除完了

お願い

- 生地が傷みやすい洗濯物は、「強水流」で洗わないでください。



お知らせ

- 洗濯物の動きをよくしたいときに設定してください。
- 次のようなときは「強水流」になりません。
 - 水量が 55L のとき
 - 手動で水量を 51L 以上に設定したとき
- 電源を入れたとき   を表示した場合は、強水流が設定されています。
- 電源を切っても設定を記憶しています。
- スタート後は設定／解除できません。

ほぐし仕上げをやめたい

 電源を入れ、  を押しながら、

 を約3秒間押し続ける

- 「ピッ」と鳴り、設定完了

再度
ほぐし仕上げ
したいとき

設定時と同じ操作をする

- 「ピッピッピッ」と鳴り、設定完了



お知らせ

- 電源を切っても設定を記憶しています。

脱水が弱いと感じる(脱水時間の延長)

設定すると脱水時間を自動で4分延長します。

- 購入時は設定されていません。

脱水を延長するコース

「標準」「つけおき」「すすぎ1回」「ジェルボール」「念入り」「脱水まって」コース

1  電源を入れる

2  を約3秒間押し続ける

- 「ピッ」と鳴り、 を表示、 が点滅し、設定完了

解除

設定時と同じ操作をする

- 「ピッピッピッ」と鳴り、解除完了



お知らせ

- 「洗い」「すすぎ」「脱水」を個別に設定した場合は、延長時間は反映されません。
- 電源を入れたとき   を表示した場合は、脱水時間延長が設定されています。
- 電源を切っても設定を記憶しています。
- スタート後は設定／解除できません。

終了ブザー音を消したい

電源「入」の状態で、 を約3秒間押し続ける

- 「ピッ」と鳴り、設定完了
- 運転開始時に設定してください。設定と同時に運転が始まります。
- 運転終了後や電源を切った場合は自動的に「終了ブザー音あり」に戻ります。
- 「終了ブザー音なし」の設定は毎回行ってください。

洗剤投入の待ち時間(約1分間)をカットしたい(待ち時間が長いと感じる場合)

待ち時間中(約1分間)に洗剤などを入れてから

上ぶたを閉め、 を2回押す

- 給水が始まります。

こんなとき (つづき)

凍結のおそれがある

脱水運転終了後も、給水ホースや本体内部には水が少し残っています。気温が低くなると、その水が凍結してしまうことがあります。

凍結防止方法

その1 凍結防止(残水排水)設定をする

脱水運転が終了して9分後、残水を自動で排水します。
設定すると運転終了から10分間  を表示します。

1  電源を入れる

2  を押しながら  を約3秒間
押し続ける

- 「ピッ」と鳴り、設定完了

解除

設定時と同じ操作をする

- 「ピッピッピッ」と鳴り、解除完了

- 電源が切れると設定は解除されます。

その2 給水ホース・風呂水吸水ホース・ 本体内部の水を抜く

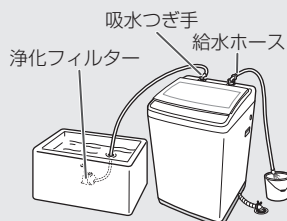
1 水栓を閉じ、上ぶたを閉める

2  電源を入れ、 「おしゃれ着」を選ぶ

3  スタートし、すぐに  電源を切る

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

4 給水ホースの
水栓側をはずし、
給水ホース内の残水を
バケツなどで受ける



5 浴槽から浄化フィルターを取り出す

6  電源を入れ、 「おしゃれ着」を選び、
 を押す

7  スタートし、約1分後に  電源を切る

- 風呂水吸水ホース内の残水を吸い上げるためです。

8 吸水つぎ手を風呂水吸水口からはずし、
風呂水吸水ホース内の残水を
バケツなどで受ける

9  電源を入れ、 「標準」を選び、

 「1分」を設定する

10  スタートする

- 本体内部の水を排水するためです。

その3 風呂水ポンプ部を保温する

内蔵している風呂水ポンプには常に水が入っています。
本体の後ろ上部に毛布などをかぶせて保温してください。



凍結したときは…

1 給水ホースの接続部を蒸しタオルで包む



2 水栓を閉じ、給水ホースをはずし、
お湯 (50℃未満) につける

- 風呂水吸水ホース・
浄化フィルターも
同様にお湯につける。



3 約2Lのお湯 (50℃未満) を
洗濯・脱水槽に入れ、約10分間放置する

4 給水ホース・風呂水吸水ホースを
つないで水栓を開き、次の内容を確認する

- 手でパルセーターが回せるか
- 運転して給水・排水するか
- 風呂水を吸水するか

お願い

- 風呂水ポンプ・風呂水吸水ホースなどは、
凍結した状態で使わないでください。
(故障の原因)

お手入れ

汚れたら

本体

水滴・糸くず・汚れが付いたら…

水を含ませたやわらかい布で拭いてください。

- 汚れがひどい場合は、うすめた台所用中性洗剤または石けん水を付けて拭き取った後、絞ったやわらかい布で水拭きしてください。

で注意

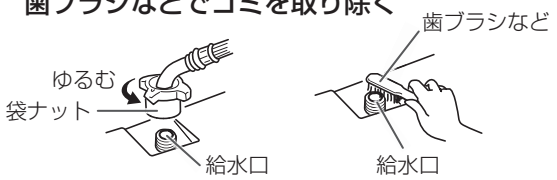
- 上ぶたなどのプラスチック部分や本体に、洗剤・柔軟剤・漂白剤が付いた場合…すぐに水を含ませたやわらかい布で拭き取ってください。放置するとプラスチック部品が割れる原因になります。
- 住宅用合成洗剤・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。
- 上ぶた(ガラス面)に薬品やガラスクリーナーなどを使わないでください。周辺部品のさびや破損の原因になります。

給水時間が長くなったら

E1を表示したら

給水口

給水口にゴミがたまると、水の出かたが悪くなります。

- 1** 水栓を閉じ、電源切/入 電源を入れる
- 2** コース「おしゃれ着」を選ぶ
- 3** スタート一時停止 スタートし、すぐに電源切/入 電源を切る
 - 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。
- 4** 袋ナットをゆるめてはすし、歯ブラシなどでゴミを取り除く
 
- 5** 袋ナットを傾きのないよう確実に締め付ける
(傾いて取り付けると水もれの原因)

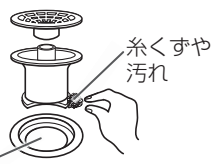
月1回程度

E2を表示したら

排水口

排水口には糸くずや汚れがたまりやすいため、定期的に糸くずなどを取り除いてください。

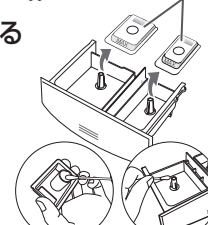
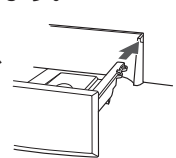
- 放置すると臭いや水もれ、排水できない原因になります。



汚れたら

洗剤投入容器

汚れが残っていると、容器内に水が残る原因になります。

- 1** 洗剤投入容器を手前に引き出してから両手で持ち、斜め下に引き抜いてはすず
 
- 2** キャップをはずし、水洗いする
 - 洗剤投入容器とキャップの筒は綿棒などで奥まで掃除してください。
 - 洗った後は、やわらかい布などで水分を拭き取ってください。
- 3** キャップを元どおりに取り付ける
 - キャップは必ず底につくまで押し込んでください。洗剤・柔軟剤が投入できなくなります。
- 4** 洗剤投入容器をまっすぐにはめ、押し込む
 

お願い

- 洗剤投入容器をはずしたまま、運転をしないでください。(水もれの原因)

運転後毎回

糸くずフィルター

ネットが目詰まりすると、ゴミが取れにくくなります。

- 1** 上部をつまみ、手前に引いてはすず
 
- 2** 裏返して糸くずフィルターを開け糸くずを取り除く
 
- 3** 糸くずフィルターを閉じ、元の場所に差し込んでから(1)、全体を押し込む(2)
 

お願い

- 必ず確実に取り付け洗濯してください。(衣類が傷む原因)
- お手入れは毎回行ってください。糸くずをためたまま洗濯をするとネット部の寿命が短くなったり、糸くずが逆流して洗濯物に付いたりする場合があります。



お知らせ

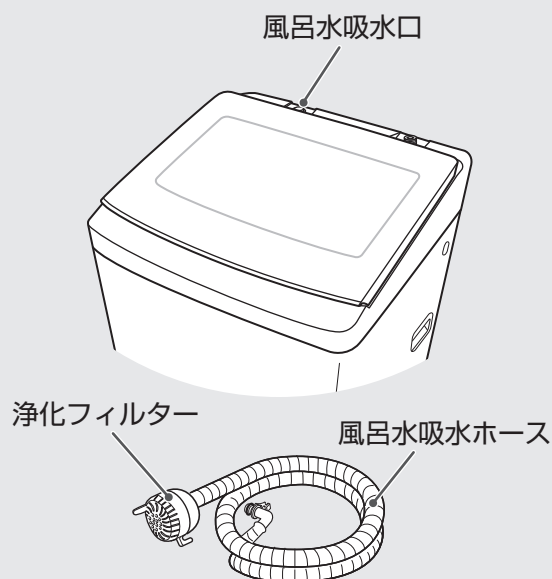
- 消耗部品のため、ネットが破れたときは、お買い上げの販売店にてお買い求めください。

別売➡P53

こんなとき

お手入れ

お手入れ (つづき)



風呂水吸水 ホース関係



お手入れの前に…洗濯物は、洗濯・脱水槽から出して置いてください。

- 風呂水吸水ホースの残水でぬれるのを防ぐためです。

風呂水吸水時間が
長くなったら

風呂水吸水ホース



別売の洗濯槽クリーナーで洗浄します。 別売➡P53

1 浴槽から浄化フィルターを取り出し、
本体から風呂水吸水ホースを取りはずす

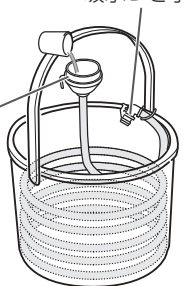
風呂水吸水口 1・2 参照

2 浄化フィルターのストレーナを左に回して
はずす

浄化フィルター 1 参照

3 風呂水吸水ホースをバケツ
などに入れ、吸水つぎ手を
固定する

フィルター
カバー



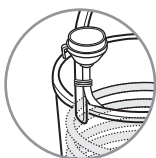
4 うすめた洗濯槽クリーナーを
フィルターカバーに流し込む

- 洗濯槽クリーナー(15mL)は水(500mL)でうすめてください。
- あふれないように少しずつ入れてください。

お願い

- ゴム手袋などをして肌を保護してください。
- 衣類に付かないように注意してください。

5 フィルターカバーを固定し、
約6時間つけおきする



6 風呂水吸水ホースの内部を水道水ですすぐ

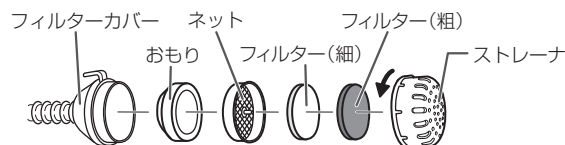
7 元どおりに取り付け

週1回
程度

浄化フィルター



1 ストレーナを左に回してはずす



2 ストレーナとフィルター(細)・(粗)、
ネットを水洗いする

3 元どおりに取り付ける

- ① おもり、ネット、フィルター(細)、フィルター(粗)の順にフィルターカバーにはめ込む
- ② ストレーナをフィルターカバーにかぶせ、右方向へ止まるまで回して取り付ける



お知らせ

- フィルター(細)・(粗)は消耗部品です。お買い上げの販売店にご相談のうえ、お買い求めください。

別売➡P53

- ゴミが詰まったまま使用すると、風呂水の出かたが悪くなり、吸水量不足で自動的に水道水に切り換わる場合があります。

月1回
程度

風呂水吸水口 (ポンプフィルター)

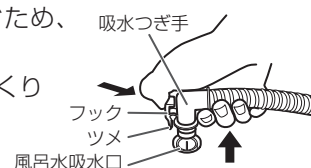


1 浴槽から浄化フィルターを取り出す

- 排水できるところに置いてください。

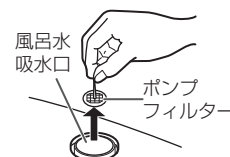
2 吸水つぎ手を取りはずし、
風呂水吸水ホース内の残水を抜く

- 水の飛び散りを防ぐため、フックを指で押し、ツメをはずしてゆっくり持ち上げます。



3 ポンプフィルターを取り出し、
ゴミを洗い流す

- ポンプフィルターの中央の突起を前後左右に倒し気味にして取ると簡単に取り出せます。



4 元どおりに取り付ける

- ポンプフィルターは、必ず取り付けてください。(風呂水ポンプの故障の原因)



お知らせ

- ゴミが詰まったまま使用すると、風呂水の出かたが悪くなります。

週1回
程度

1～2カ月に
1回程度

茶色い汚れ、
臭いが発生したら

洗濯・脱水槽

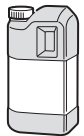
汚れ・臭い

■汚れ・臭いを防ぐ

- 使わないときは上ぶたを開放し、洗濯・脱水槽の水分を取り除いてください。
- 1週間に1回程度「槽乾燥」を運転して、洗濯・脱水槽の水分を取り除いてください。槽乾燥をする → P26～27
- 1～2カ月に1回程度、衣類用塩素系漂白剤や市販の塩素系洗濯槽クリーナーを使って「槽洗浄(3時間)」コースでお手入れしてください。

■汚れ・臭いが発生したら…

- 本製品は「自動おそうじ」を行います。汚れの種類や程度によっては洗い流せない場合があります。茶色い汚れが洗濯物に付く、洗濯・脱水槽から臭いが発生するなどの場合は、別売の洗濯槽クリーナー(SWCLEAN-2) 別売 → P53 を使い「槽洗浄(12時間)」コースでお手入れしてください。



槽洗浄コース

洗濯物はいれないでください。

所要時間

約3時間
約12時間



洗濯槽クリーナーを使うときは

- 換気を十分にしてください。
- 洗濯槽クリーナーの説明書をよくお読みください。
- ゴム手袋などをして肌を保護してください。

お願い

- 酸素系漂白剤や台所用漂白剤は使わないでください。泡が大量に発生し水もれの原因になります。
- 洗浄液を入れたまま24時間以上放置しないでください。(故障の原因)



お知らせ

- 運転内容の変更はできません。

■使用するクリーナー

コース	クリーナーの種類	使用量
3時間	市販の塩素系洗濯槽クリーナー	容器に記載の使用量
	衣類用塩素系漂白剤	200mL
12時間	洗濯槽クリーナー 別売 → P53	全て (1.5L)

準備 水栓を開く

- 糸くずフィルターが掃除されていることを確認してください。
- 洗濯物はいれないでください。

1 電源切/入 電源を入れる

2 コース 「槽洗浄」 [3H] (3時間) または [12H] (12時間) を選ぶ

3 スタート一時停止 スタートする

4 給水が止まったら、スタート一時停止し、市販の塩素系漂白剤または洗濯槽クリーナーなど(左表「使用するクリーナー」参照)を「洗濯・脱水槽」内に入れる

5 上ぶたを閉め、スタート一時停止 再スタートする

- 洗濯槽クリーナーを混ぜるための数分間のかくはん後、約1.5時間または10.5時間つけおきをします。その後、洗い・すすぎ・脱水をします。

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。
- 運転後、浮き出た洗剤カスは拭き取ってください。

さび

■さびを防ぐために

- 赤さびの混じった水やヘアピンなど、さびやすいものを入れないでください。
- 水を入れたまま長時間放置しないでください。

■さびが付いたら…

- やわらかい布かスポンジに、市販のクリームクレンザーを付けてさびを拭き取ってください。洗濯・脱水槽を傷めるため、金属たわしなどは使わないでください。

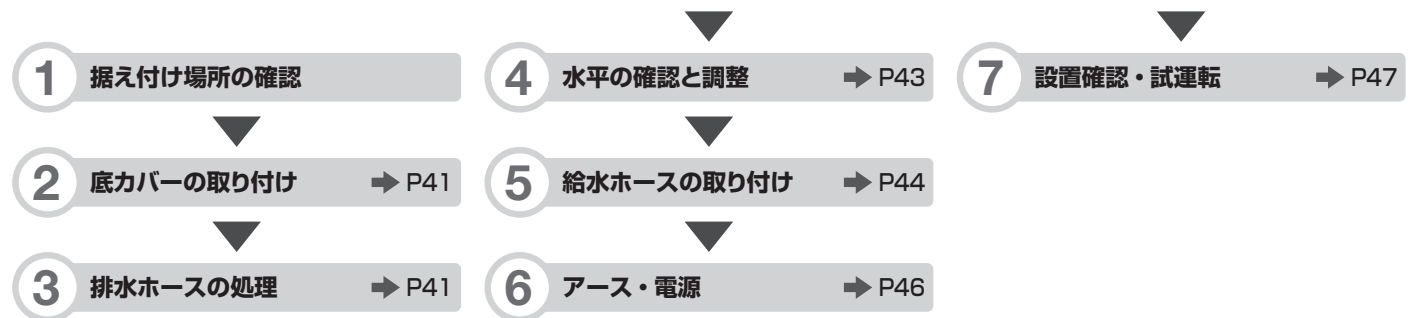
据え付け

据え付けは販売店または専門業者にご依頼ください。

この据え付けかたどおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じても当社は一切責任を負えません。

据え付け前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

据え付け後は、必ず試運転をして、水もれや異常音が発生しないことを確認してください。



準備 据え付け前に排水口の掃除をしてください。

- 排水口に糸くずや汚れがたまっていると、臭いや水もれ、排水できない原因になります。

1 据え付け場所の確認



警告



浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
(感電・漏電火災の原因)

お願い

- 本体を移動するときは側面のとっ手を持ってください。
本体を引きずると脚ゴムがはずれ、運転中に振動・異常音が発生するおそれがあります。



お知らせ

- 洗濯・脱水槽に水滴が残っていたり排水ホースから水が出たりすることがありますが、工場での検査時のものです。故障や不良ではありません。

次のような場所には、設置しない

- 直射日光のあたる場所
(プラスチック部品の変色・変形の原因)
- 冬期に凍結のおそれのある場所
- 平らでない床・弱い床・タイルなどのすべりやすい床の上
振動や騒音が大きくなります。床が弱いときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ブロック・レンガ・角材やキャスター付きの台の上などの不安定な場所
(振動や騒音、本体が倒れる原因)
- 高い置台の上
(振動による本体の落下により、
けが、本体・壁・床の破損、水もれなどの原因)

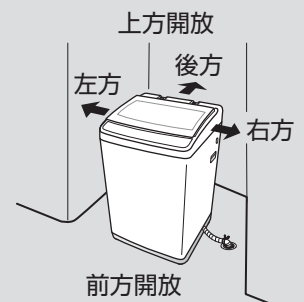
テレビ・ラジオなどの家電製品に近付けない
(画像の乱れ・雑音の原因)

包装用台座は据え付け台として使わない
(本体故障の原因)

本体は前方や上方を開放し、
壁から表の寸法以上離すこと

異常な振動や音を防ぐためです。

場所	離隔距離(cm)
左方	※1.5
右方	※1.5
後方	1.5
下方	0

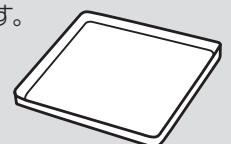


※排水ホース側は、壁から8cm以上、
真下排水パイプを使用した場合、
排水ホース側は、壁から15cm以上

洗濯機トレーの使用をおすすめします

気温と水温の差が大きいと、本体の内側に結露(露付き)が生じます。
この結露や水はねで床がぬれるのを防ぐためです。

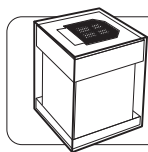
別売 → P53



2 底力バーの取り付け

警告

！ 底部から手足が入る場合は、付属の底力バーを取り付ける
(回転部などで手足のけがや感電の原因)



底力バーは上側の梱包材の中に収納されています。必ず取り出してください。
ネジは給水ホースの袋の中にあります。

- 1 毛布などを敷き、本体を後側へ静かに倒す
(上ぶたが開かないようにテープなどで)
固定する

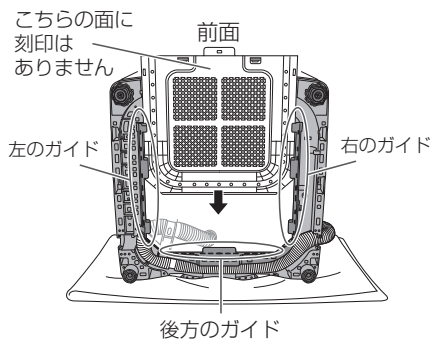
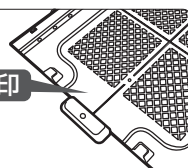
ご注意

- 上ぶたが勢いよく開き、けがをするおそれや、部品の破損や故障の原因になりますので静かに倒してください。

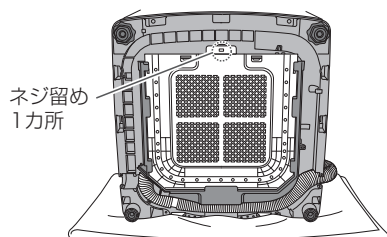
- 2 本体の左右のガイドに沿って底力バーを差し込み、後方のガイドに当たるまで押し込む

底力バーは刻印(「UP」「FRONT」)のある面が本体の内側になるように差し込む

刻印



- 3 1カ所をネジ留めし、固定する



- 4 本体をゆっくり起こす

3 排水ホースの処理

排水ホースを左側に付け換える場合

出荷時、排水ホースは本体右側から引き出されています。

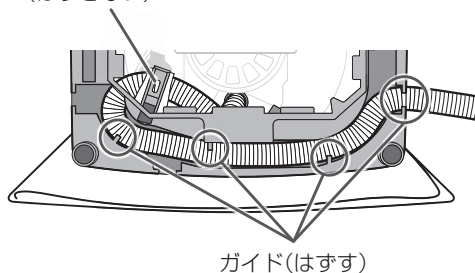
排水口の位置が本体左側にある場合は、次の手順で付け換えてください。後部から引き出すこともできます。

※わかりやすいよう底力バー取り付け前の図で説明しています。

- 1 毛布などを敷き、本体を後側へ静かに倒す
(上ぶたが開かないようにテープなどで)
固定する

- 2 ガイド4カ所から、排水ホースをはずす

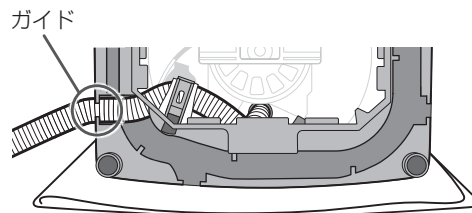
排水ホース固定部
(はずさない)



ご注意

- 排水ホース固定部は絶対にはずさないでください。
(水もれ・異常振動の原因)

- 3 ガイド1カ所に排水ホースをはめ込む



- 4 本体をゆっくり起こす

- 5 フックをずらし、排水ホースを排水口に差し込む

- 取り付けなくてもよい場合でも、引っ越しなどで必要になる場合がありますので、底力バーは大切に保管してください。

据え付け (つづき)

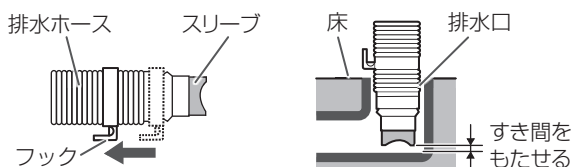
3

排水ホースの処理 (つづき)

排水ホースを排水口に差し込む

フックをずらし、排水口に差し込む

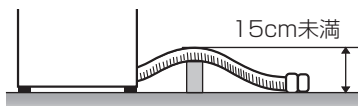
スリーブは、排水ホース先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。必ず取り付けてご使用ください。



排水ホースは、排水時の水の力や振動などで動く場合がありますので、排水口にしっかり差し込み抜けないことを確認してください。

お願い

- 敷居などで排水ホースが高くなると、排水できないことがあります。途中の立ち上がりは 15cm 未満にしてください。



- 排水ホースがよじれたり、つぶれたり、浮き上がったり、コンクリートブロックなどでこすれたりしないように処置してください。

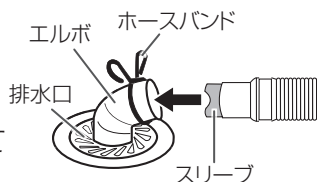
(排水できない、水もれする原因)



コンクリートブロックなど (ホースが破れるおそれ) (排水が悪くなるおそれ)

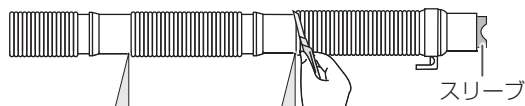
排水口がエルボの場合

排水ホース先端部をエルボにしっかり差し込み、別売のホースバンドで確実に固定してください。別売 ➡ P53



- スリーブははずさないでください。

排水ホースが長すぎる場合



本体と排水口の距離に応じて、2カ所のうち、どちらかを切って先端にスリーブをはめ直してください。

排水ホースを延長する場合

別売の排水ホース補修キットをお買い求めのうえ、取り付けてください。別売 ➡ P53

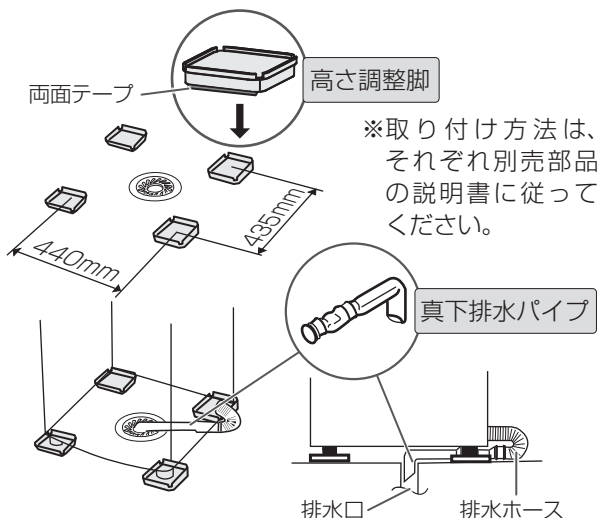
排水ホースを延長する場合や途中で高くなる場合は、次の表に従ってください。

排水ホースの状態	排水ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm 未満	1m 未満
途中で高くない場合	—	3m 未満



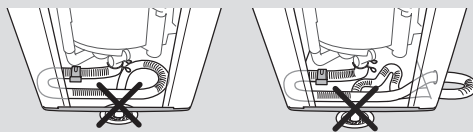
排水口が本体の下にある場合

別売の真下排水パイプと高さ調整脚をお買い求めください。別売 ➡ P53



ご注意

- 本体下の排水口に直接排水ホースを接続することは、内部の回転部品に接触し、ホースの破れや異常音の原因になりますので絶対におやめください。



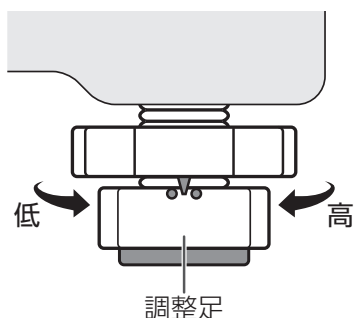
お願い

- 必ず高さ調整脚を敷いてください。本体が真下排水パイプに乗り上げて異常振動したり、破れて水もれしたりする原因になります。
- 洗濯パンのエルボがある場合は、エルボを取りはずして真下排水パイプをご使用ください。

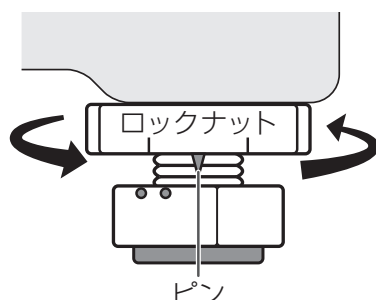
設置場所・設置面の状態により、本体が水平に置けない場合があります。
以下の手順に従って、ガタつきをなくし、水平設置を確認してください。

1 ガタつきがないように調整足(前面2カ所)の高さを調整する

- 本体を傾け前面を浮かし、調整足を回してください。

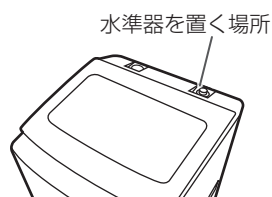


2 ピンをはずして矢印方向にロックナットを回して固定する



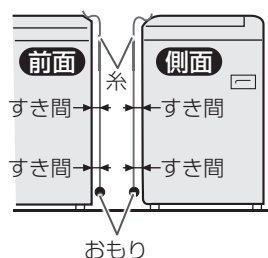
3 水準器で水平度を確認する

- 水準器は本体後部の平らな箇所に置いてください。

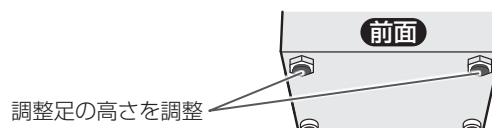


- 水準器がない場合は、おもりを付けた糸を下図のように下げ、前面と側面の水平度を確認してください。

糸と本体のすき間が上下同じなら水平



4 水平度に応じ、調整足で調整する



5 本体上端の対角(右前・左後および左前・右後)を押さえて、ガタつきがないか確認する



ご注意

- 水平に設置できていないと本体の移動・異常振動・騒音・水もれ・故障の原因になります。必ず水平になるよう調整してください。

据え付け (つづき)

5

給水ホースの取り付け

- 給水ホース・マジックつぎ手は、付属品または当社専用の新品のものを使用してください。
- 水栓にはマジックつぎ手が見えるものと見えないものがありますので、ご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口から水もれがないか確認してください。

step1

水栓形状を確認する

横水栓	角口水栓	万能ホーム水栓	自在水栓	カップリング横水栓
付属の給水ホースからマジックつぎ手ははずし(「マジックつぎ手を付属のホースからはすず」参照)、取り付けてください。		別売の給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けてください。別売 → P53		
オートストッパー水栓(洗濯機用)		詳しくは、CB-J6の説明書をお読みください。		
壁埋め込み以外	壁埋め込みタイプ	①②③を使用		
オートストッパー付		①③を使用		
給水ホースのロックレバーが引っかけられない、しっかりと差し込めない、ぐらつくなどの場合は水栓メーカーにご確認ください。		③を使用		
直接、給水ホースを取り付けてください。付属のマジックつぎ手は使用しません。		給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けた場合は、付属のマジックつぎ手を使用せず、直接給水ホースを取り付けてください。		
step3		step3		

給水ホースを取り付ける前に

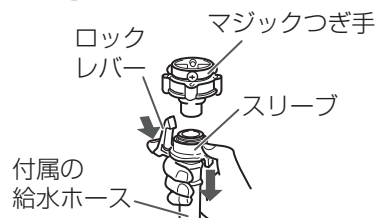
給水栓
ジョイント部

汚れ、カルキ、
さびなど
(水もれの原因)

必ず汚れなどをぬれた布などで拭き取ってください。汚れが取れなかったり、さびや傷がある場合は、水栓を取り替えてください。

マジックつぎ手を 付属のホースからはすず

ロックレバーを押し、スリーブを引き下げて、付属の給水ホースからマジックつぎ手をはすず



本書に記載している別売部品以外は、日本電機工業会規格 JEM1206 に準拠している水栓（オートストッパー付、ツバあり）をお使いください。水栓メーカーの洗濯機用水栓でも適合しないものがあり、水もれのおそれがあります（保証の対象外）。特にツバのないものは使用できません。ご不明な場合は、水栓メーカーにお問い合わせください。

step2

マジックつぎ手を取り付ける

1 ネジ(4本)をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンと水栓の先端を垂直に押し当てる

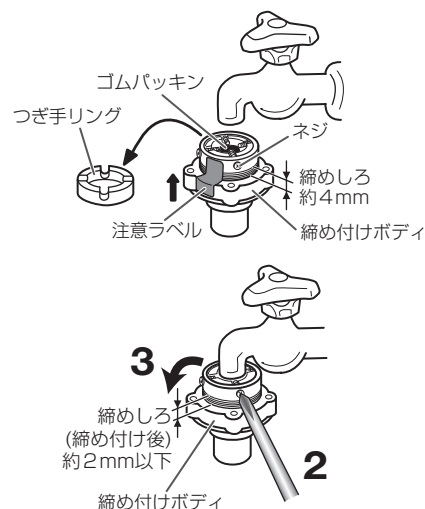
- 水栓の径が大きいときは、つぎ手リングをはずしてください。
- 注意ラベルは締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。水栓にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、はがさないでください。

2 水栓の先端がマジックつぎ手の中心になるようにネジを均等にしっかり締め付ける

- 壁側になるネジは前もって調節しておくくと便利です。

3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが約2mm以下になるまで強く締め付ける

- 強く締め付けないと水もれするおそれがあります。



ご注意

- 取り付けかた・転居の際の取り替え・長期間の使用でゆるみが生じたなどで、水もれする場合

1 図のように締めしろを約 4mm にゆるめてから、取り付け直してください。

- ゴムパッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化していたりする場合

マジックつぎ手を取り替えてください。転居などで取り付け直したときは、特にご注意ください。

- ゆるみ・ぐらつき・傾きがないか、確認してください。
- 今までお使いのマジックつぎ手があっても、必ず新品と取り替えてください。

お願い

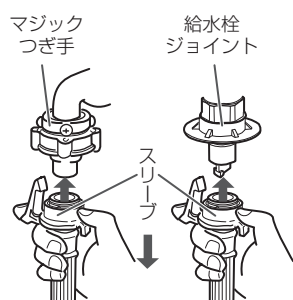
- 水栓の形状が合わないときや取り付けができないとき、水もれが発生するときはお買い上げの販売店または水道工事店にご相談ください。

step3

給水ホースを取り付ける

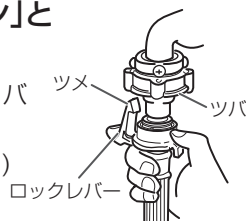
水栓側

1 スリーブを引き下げたままマジックつぎ手(または給水栓ジョイント / オートストッパー水栓)に差し込む



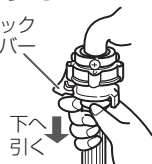
2 スリーブを離し、「パチン」と音がするまで差し込む

- ロックレバーのツメをツバに引っかけてください。(はずれると水もれの原因)



3 給水ホースを下へ引き、完全に取り付けができているか確認する

- ロックレバーと本体が接触しない位置で取り付けてください。(はずれると水もれの原因)



本体側

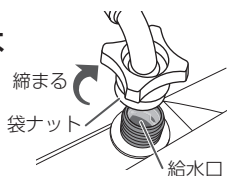
- 袋ナット内のパッキンに異物が付着していたり、パッキンが斜めに取り付けられていたりしていないことを確認してください。(水もれの原因)



1 袋ナットの先を給水口にあてがう

2 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける

(傾いて取り付けると水もれの原因)



- 最後にもう一度、袋ナット・ホースの両方を持ち、90 ~ 180 度ほど増し締めしてください。

ご注意

- 転居などで取り付け直したときは、特にご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、給水ホースの接続部から水もれがないか確認してください。

据え付け (つづき)

5

給水ホースの取り付け (つづき)

給水ホースをはずす場合

水栓を閉じるだけでは水が飛び散りますので、次の手順を必ずお守りください。

1 水栓を閉じ、 電源を入れる

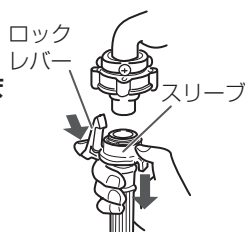
2  「おしゃれ着」を選ぶ

3  スタートし、すぐに  電源を切る

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

4 

ロックレバーを押し、スリーブを引き下げたまま給水ホースをはずし、給水ホース内の残水をバケツなどで受ける



5 

袋ナットをゆるめてはずす



給水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店にご相談のうえ、別売の給水延長ホースをお買い求めください。 別売 ➡ P53

6

アース・電源 アース工事は有料です

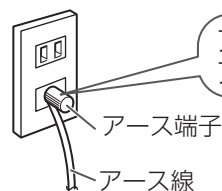
警告

 **アースを確実に取り付ける**
(故障・漏電による感電の原因)

- 漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。詳しくはお買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。
- アースの付けはずしは、電源プラグをコンセントから必ず抜いて行ってください。
- 設置場所の変更や転居の際にも、アースの取り付けを必ず行ってください。

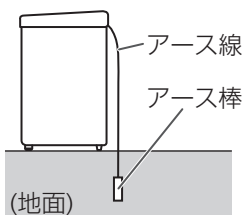
 **定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う電源プラグは根元まで確実に差し込む**
(火災・感電の原因)

コンセントにアース端子がある場合



アースの先端を確実にアース端子に接続する

コンセントにアース端子がない場合



法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買い上げの販売店または電気工事店にご依頼ください。

お願い

- ガス管・電話線や避雷針・水道管には接続しないでください。(法令などで禁止されています)

設置確認

底カバー

- ☐ 底部から手足が入る場合、底カバーを取り付けていますか。

排水ホース

- ☐ 排水できますか。
- ☐ 排水ホースの先端がふさがれていませんか。
- ☐ 排水口が本体の下にある場合、別売の真下排水パイプと高さ調整脚を使用していますか。
- ☐ 排水ホースの立ち上がりは15cm未満ですか。
- ☐ 排水ホースによじれ・つぶれ・浮き上がり・こすれはありませんか。
- ☐ 排水ホースや接続部などから水もれしていませんか。



本 体

- ☐ 水準器などにより本体を水平に設置しましたか。
- ☐ 本体の上端を対角(右前・左後、または左前・右後)に押さえて、ガタつきはありませんか。
- ☐ 調整足はしっかり締まっていますか。



給水ホース

- ☐ 給水ホース・マジックつぎ手は新品を使用しましたか。
- ☐ マジックつぎ手にゆるみ・ぐらつき・傾きがありませんか。
- ☐ 給水ホースの袋ナットは斜めにならないように締めてありますか。
- ☐ 袋ナットが強く締まっていますか。
- ☐ 給水ホースにねじれや折れ曲がりはありませんか。
- ☐ 給水ホースの接続に余裕がありますか。
- ☐ 水栓側および本体の給水ホース接続部から水もれしていませんか。

アース・電源

- ☐ アースは確実に取り付けられていますか。
- ☐ 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使っていますか。
- ☐ 電源コードを製品本体で踏みつけたり、はさみ込んだりしていませんか。
- ☐ 電源コード・アース線が本体に接触していませんか。

試運転

- ☐ 試運転で、異常音や水もれはありませんか。正常に排水されていますか。

試運転

- 洗濯・脱水槽内には、何も入れないで次の手順で試運転をしてください。
- 水もれ・給排水の不具合・異常な音・本体のガタつき・揺れないことを確認してください。

1 水栓を開き、**電源切/入** 電源を入れる

2 **コース**「おしゃれ着」を選ぶ

3 上ぶたを閉め、**スタート一時停止** スタートする

- 約5分間洗い運転をし、水もれ、その他エラーなどの異常がないことを確認する。

4 **電源切/入** 電源を切る

5 もう一度 **電源切/入** 電源を入れる

6 **脱水**「3分」を設定する

7 **スタート一時停止** スタートする

ブザーが鳴ったら、運転終了

異常時には、エラー表示とブザー音でお知らせします。
こんな表示がでたら ➡ P51～52

- 異常な音・ガタつき・揺れはでていませんか。
設置状態にガタつきはありませんか。
- 水もれはありませんか。
給水ホース・排水ホースの接続部から水滴がにじんでいませんか。

故障かな？

修理依頼やお問い合わせの前に、以下をご確認ください。

状 態		原 因 / 調べるところ
本 体	運転しない	● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ● 電源が入っていますか。 ● 「スタート／一時停止」ボタンを押しましたか。 ● 予約中ではないですか。 ● 水栓を開いていますか。 ● 停電していませんか。 ● ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。
	運転中や電源を切っても 操作パネル部が熱を持っている	● 部品の放熱作用によるものです。故障ではありません。
洗 い・ すす ぎ	給水前に パルセーターが回転する	● 洗濯量を検知しているためです。 布量検知 ➡ P12
	少ない水量で パルセーターが回転する	● 「標準」「自分流」「つけおき」「脱水まって」コースでは、浸透濃縮行程を行います。 ➡ P12 ● 「おいそぎ」「すすぎ1回」「ジェルボール」「毛布」「念入り」コースでは洗濯時間の短縮と洗濯液を衣類に吸収させるために少ない水量から「洗い」が始まります。
	途中で給水する	● 水量や洗濯物の状態を検知し、うまく洗濯できるように補給水機能がはたらいたためです。次の原因が考えられます。 ・洗濯物を後から追加した。 ・水量が減り、それを自動的に補う機能がはたらいた。 ● 柔軟剤を自動的に追加した。 ● 「標準」「自分流」「つけおき」「脱水まって」コースで浸透濃縮行程中は水を追加しながら洗います。 ➡ P12
	注水すすぎなのに ためすすぎになる	● 給水量が多い場合は、洗濯・脱水槽からあふれるのを防ぐため、ためすすぎになります。 ● 注水すすぎは、はじめにためすすぎをします。
	すすぎからスタートすると 給水しない	● 排水→脱水してから、すすぎの給水を始めます。
	スタートしても すぐに運転が始まらない	● 布量検知後、洗剤を投入をするために1分程度待機時間を設けています。故障ではありません。すぐに運転したい場合は、上ぶたを閉めた後、「スタート」ボタンを2回押してください。
	はじめてから高速で脱水しない	● 脱水を効果的に行うために、徐々に回転を上げる運転をします。
脱 水	脱水の途中で すすぎになる (給水する)	● 洗濯物が片寄ると、給水してすすぎながら片寄りを修正し、再度脱水を行います。
	やわらか脱水すると絞りが緩い	● シワが気になる衣類やデリケートな衣類用に回転数をおさえています。通常より脱水が弱く絞りが緩いですが、異常ではありません。
	脱水が弱く感じる	● 洗濯物の種類により、絞り具合が変わります。お好みで脱水時間を延長してください。 ➡ P28～29 - いつも弱いと感じるときは、「脱水時間の延長」➡ P35を設定してください。

状 態		原 因 / 調べるところ
風乾燥	乾きが悪い	洗濯物の量・種類、室温・湿度、設置環境などにより仕上り具合が変わります。タイマー式のため、乾きに関係なく終了します。乾き具合に応じて風乾燥運転を追加設定してください。
	運転が終了しても乾いていない	- ヒーターを使わないため、洗濯物が冷たく、乾いていないように感じる場合があります。 - 洗濯量が多すぎませんか。化繊混紡の衣類で3kg以下にしてください。洗濯量を少なめにすると、風乾燥の効果が上がります。 - 脱水が不十分な衣類を入れていませんか。 - 化繊混紡以外の衣類が混ざっていませんか。 風乾燥をする ➡ P26
水量	洗濯物の量に対する水量の表示がおかしい	水量は、洗濯量で決まります。化繊など軽いものが多いときに水量を少なく表示したり、ぬれた洗濯物を入れたときに多く表示したりすることがありますが、故障ではありません。 布量検知 ➡ P12
	同じ量を洗っているのに水量表示が違うことがある	水量が毎回少ない、または多いと感じる場合は、多めまたは少なめに調節することができます。 自動で決まる水量を増やしたい／減らしたい ➡ P34
時間	洗濯時間が長い	- 洗剤を入れすぎていませんか。泡立ちが多いと、運転時間が長くなります。 - 所要時間は、給水量毎分15Lで計算しています。15L以下であれば、長くなります。 - あらかじめ水が入っているときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わる場合があります。
	残時間表示が途中で変わる	残時間表示は、水道水圧・排水・脱水状態などにより、補正しながら表示しているため、変わることがあります。
風呂水	風呂水を吸水しない	「風呂水」ボタンを押して、風呂水使用行程を設定しましたか。 - 吸水つぎ手は風呂水吸水口に確実に差し込まれていますか。 ➡ P30 - 風呂水吸水ホースを巻いたまま使っていませんか。 ➡ P30 - 風呂水吸水ホースの折れ曲がり・つぶれ・変形・破れ・ひび割れがありませんか。 - 風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さが1.2m以上ありませんか。 ➡ P30
	風呂水が正しく吸水できないときは、自動的に水道水に切り換わり、運転を継続します。	- 浄化フィルターやポンプフィルターにゴミがたまっていますか。 ➡ P38 - 浄化フィルターが浴槽の水の中に入っていますか。 - 浴槽の中に残り湯がありますか。 - 発泡・ゼリー・とろみタイプの入浴剤を使っていませんか。 ➡ P31 - 購入後、初めて風呂水を使うとき、呼び水をしましたか。 ➡ P31
音	運転終了後に「ジー」と音がする	凍結防止(残水排水)の設定をしている場合は、凍結を防ぐため、排水バルブの水抜き音がします。 凍結防止方法 ➡ P36
	脱水終了後に「シャー」「チャブチャブ」と音がする	本体の振動を抑えるために、洗濯・脱水槽上部に入っている液体の音です。脱水終了後や洗濯・脱水槽を手でゆらしたときに「シャー」「チャブチャブ」という音がすることがありますが異常ではありません。
	給水が止まるたびに「コンコン」「ゴン」と音がする(ウォーターハンマー現象)	給水が止まる時、水道管内の圧力が急激に変化することにより音が発生します。本体の故障ではありません。水栓の開き具合を調節すると音を抑えることができます。それでも直らない場合は、水道専門業者にご相談ください。

故障かな？（つづき）

修理依頼やお問い合わせの前に、以下をご確認ください。

状 態	原 因 / 調べるところ
臭い 異臭がする	- 排水口にたまった汚れの臭いが逆流することがあります。集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体・洗濯物に臭いがつくことがあります。 処置 - 定期的に排水口を掃除してください。➡P37 - 臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。 - 洗濯・脱水槽に付着している汚れなどにより臭いが発生する場合があります。 処置 - 洗濯槽クリーナーを使用し、「槽洗浄(12時間)」コースでお手入れしてください。 「槽洗浄」コース ➡P39 - ときどき、槽乾燥すると臭いの発生を防ぐことができます。➡P26～27 - 臭いの発生を防ぐため、使わないときは上ぶたを開放し、洗濯・脱水槽の水分を取り除いてください。また、定期的にお手入れしてください。 汚れ・臭い ➡P39
振動・騒音 騒音が気になる 振動が大きい	- 本体が傾いたり、ガタついたりしていませんか。 水平の確認と調整 ➡P43 - 洗濯物が片寄っていませんか。一時停止し、片寄りを直して再スタートしてください。 - 洗濯ネットに厚手の衣類を入れていませんか。 - ふとんや毛布を大物洗い用洗濯ネット(CN-3)に入れずに洗濯していませんか。 - 硬貨やヘアピンなどの異物が紛れ込んでいませんか。
その他	据え付け時や初めて使用するとき 排水ホースから水が出る 工場での検査時の残水で故障や不良ではありません。
	上ぶたが開けられない チャイルドロックを設定していませんか。➡P33
	衣類が黄変する 水道水のさび・石けんや洗剤の残り、色移りなどにより、乾燥後に黄変することがあります。塩素系漂白剤・還元型漂白剤をお使いください。
	糸くずの付着が気になる - すすぎ回数を増やしたり、注水すすぎをおすすめします。 お好み設定 ➡P28 - 水量を多めに設定してください。 自動で決まる水量を増やしたい／減らしたい ➡P34 - 糸くずフィルターを掃除してください。➡P37 「糸くずの付着が気になる衣類」➡P11
	泡があふれる 洗剤や漂白剤を入れ過ぎると泡立ちが多くなり、上ぶたなどに泡が付着したり、床などがぬれることがあります。洗剤類は適量を入れてください。
	柔軟剤がこぼれ出てしまう 洗剤投入容器の「MAX」位置よりも多く柔軟剤を入れていませんか。サイフォン現象により流れ出ます。➡P15
	マジックつぎ手（水栓側） から水もれする - 水栓やマジックつぎ手のゆるみやさび・傷などがあると水もれのおそれがあります。水道専門業者にお問い合わせください。 - 水栓やマジックつぎ手からもれた水が給水ホースを伝い、本体から水もれしているように見えることがあります。
洗濯の途中なのに 運転が止まってしまった	- 上ぶたが閉まっていますか。 - 脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄っていませんか。 - お好み設定方法を間違えていませんか。 「つけおき」コース運転中ではありませんか。 「脱水まって」コース運転中ではありませんか。最後のすすぎの途中で一時停止状態になります。➡P20 「槽洗浄」コース運転中ではありませんか。（長時間つけおきをします。） 以上の原因でないときは、こんな表示がでたら ➡P51～52 をご確認のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんな表示がでたら

表示／状態	調べるところ	処 置
E1 給水しない	● 水栓を開いていますか。 ● 給水口の網にゴミなどが詰まっていませんか。➡P37 ● 凍結していませんか。➡P36 ● 断水していませんか。 ● 井戸水を使っていませんか。➡P5	異常原因を取り除き スタートする
E2 排水しない	● 排水ホースを倒していませんか。 ● 排水ホースがつぶれていませんか。 ● 排水ホースの立ち上がりは15cm未満になっていますか。➡P42 ● 延長ホースの長さは適切ですか。➡P42 ● 排水ホースを排水口に差し込みすぎて、排水ホースの先端がふさがれていませんか。➡P42 ● 排水口（フィルターやトラップ部）に糸くずなどが詰まっていませんか。➡P37 ● 凍結していませんか。➡P36	
U3 脱水しない	● 洗濯物が片寄っていませんか。 ● 洗濯ネットに厚手の衣類を入れていませんか。 ・チャイルドロック設定中は、解除してから確認してください。 ● 本体が傾いたり、ガタついたりしていませんか。➡P43 ● 排水ホースを排水口に差し込みすぎて、排水ホースの先端がふさがれていませんか。➡P42 ● 排水ホースを正しく取り付けてください。（「E2」の内容を確認してください。） ● 排水口（フィルターやトラップ部）に糸くずなどが詰まっていませんか。➡P37	
U5 排水に時間がかかる	● 排水ホースや排水口が詰まっていませんか。➡P37・42	
E41 E42 E44 ふたロック関係異常	● 上ぶたはしっかり閉まっていますか。 ● ふたロック中に上ぶたを無理に開けませんでしたか。	
U4 運転しない（一時停止している）	● 上ぶたが開いていませんか。	上ぶたを閉める （チャイルドロック 設定中は上ぶたを 閉めスタートする）

E41・E42・E44表示で調べても直らない場合は、ふたロック装置の故障のおそれがあります。
電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じてお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。

こんな表示がでたら (つづき)

表示／状態

U6

洗いのときに風呂水を正しく吸水しない

自動的に水道水に切り換わり運転を継続し、終了後に異常報知します。



洗い
すぎ1

風呂水を正しく吸水しない

選んでいる風呂水表示を点滅しながら、自動的に水道水に切り換わり運転を継続します。

U1

上ぶたが開かない

Ud

運転後表示する

その他の表示

E5 E9 EA
Ed EU など

調べるところ

- 吸水つぎ手は風呂水吸水口に確実に差し込まれていますか。 ➡P30
- 風呂水吸水ホースを巻いたまま使っていませんか。 ➡P30
- 風呂水吸水ホースの折れ曲がり・つぶれ・変形・破れ・ひび割れがありませんか。
- 風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さが1.2m以上ありませんか。 ➡P30
- 浄化フィルターやポンプフィルターにゴミがたまっていますか。 ➡P38
- 浄化フィルターが浴槽の水の中に入っていますか。
- 浴槽の中に残り湯がありますか。
- 発泡・ゼリー・とりみタイプの入浴剤を使っていませんか。 ➡P31
- 購入後、初めて風呂水を使うとき、呼び水をしましたか。 ➡P31

- チャイルドロックを設定していませんか。 ➡P33

- 凍結防止(残水排水)設定をしていませんか。 ➡P36

制御部品の点検や修理が必要です。
電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じてお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。

処 置

運転終了後、
異常原因を取り除く

修理を依頼する前に

初期化をお試してください

本体が、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けて、正常に作動しない場合があります。
次の手順に従い初期化を行ってください。購入時の設定内容に戻ります。

初期化の方法

- 1 電源 電源を入れる
- 2 風呂水 約5秒間押し続ける
•「ピッ」と鳴り、初期化が完了
- 3 電源 電源を切る

もう一度電源を入れて、
動作を確認してください。

なお、異常があるときは、内部を触らずに
電源プラグをコンセントから抜き、水栓を
閉じてお買い上げの販売店、または当社
修理相談窓口 ➡P55 にご連絡ください。

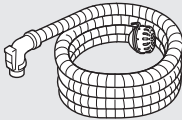
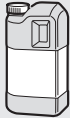
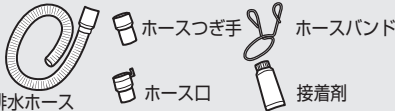
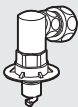
お願い

- 故障などで、洗濯途中の洗濯物を長期間放置すると色落ち・色移りすることがあります。
洗濯物は手洗いなどをしてください。

別売部品

お買い上げの販売店でお求めください。

希望小売価格は 2025 年 3 月現在

部品名	部品コード・品番	希望小売価格
大物洗い用洗濯ネット 	CN-3 301 0 2169 20500	3,850 円 (税込)
風呂水吸水ホース 	【4m】0030808726 【7m】0030808726A	2,200 円 (税込) 2,420 円 (税込)
フィルター(細)・(粗) (風呂水吸水ホース用) (消耗部品) 	【細】6351192234 【粗】6351192241	220 円 (税込) 220 円 (税込)
糸くずフィルター 抗菌 (消耗部品) (抗菌 試験結果 ➡ P7) 	LINT-57 0030825290	880 円 (税込)
洗濯槽クリーナー 	SWCLEAN-2 0530068324	2,310 円 (税込)
洗濯機トレー 露付きによる床のぬれ防止用に 幅 660 × 奥行 660 × 高さ 32mm (外寸) 	TRAY-5 301 2 4134 21400	7,700 円 (税込)
ホースバンド (排水ホース用) 	301 2 3341 19900	220 円 (税込)
真下排水パイプ 排水口が本体真下中央部に あるときに 	● HW-PIPE-2 (商品扱い) ● SW-PIPE-1 (サービス扱い) 301 0 3224 00100	1,320 円 (税込)
高さ調整脚 (4 個セット) 真下排水パイプを使用するときに 本体の高さが約 20mm 高くなります。 2 個 (約 40mm) まで重ねられます。 	HW-KYAKU-ASW (商品扱い)	660 円 (税込)
排水ホース補修キット 排水ホースを延長するときに 長さ 1.34m 	S114755	1,870 円 (税込)
給水栓ジョイント 水もれ防止機能付き ※水栓形状によっては、取り付けできないものがあります。 詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。 	CB-J6 301 0 3470 25000	2,640 円 (税込)
給水延長ホース 	【1m】301 0 3275 24900 【2m】301 0 3275 25000 【3m】301 0 3275 25100	1,870 円 (税込) 2,420 円 (税込) 2,860 円 (税込)

こんな表示がでたら
別売部品

仕様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

種 類	全自動電気洗濯機
洗 濯 方 式	うず巻式
外 形 寸 法	幅560×奥行540×高さ980(mm)
製 品 質 量	35kg
電 源	100V・50Hz-60Hz共用
電動機の定格消費電力	250W(50-60Hz)
標 準 洗 濯 容 量	7.0kg(乾燥布質量)
標 準 脱 水 容 量	
標 準 水 量	51L
標準使用水量(標準コース)	86L
使 用 水 道 水 圧	0.03~1MPa(0.3~10kgf/cm ²)
運 転 音 (約)	洗い時：35dB 脱水時：38dB

風呂水ポンプ(本体内蔵)

揚 水 量	10 L/分(吸い上げ高さ1.2m・ホース4mのとき)
-------	-----------------------------

- 品番の()内記号は色記号です。
- 待機時消費電力(電源を「切」にした状態の電力)は、^{ゼロ}0 です。
- 標準洗濯・脱水容量は、JIS(日本産業規格)で規定された布地で乾燥状態の場合です。
- 運転音は、日本電機工業会自主基準「洗濯機性能評価基準」による表示です。

保証とアフターサービス

保証書(裏表紙)

「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

修理を依頼されるとき

➡ P51~52に従って調べてください。直らないときは内部機構を触らずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じ、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご連絡いただきたい内容	
製 品 名	全自動電気洗濯機
品 番	AQW-V7E5
お 買 い 上 げ 日	年 月 日
お 名 前	
ご住所・電話番号	
故 障 の 内 容	できるだけ具体的に

- ◆保証期間中は
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
- ◆保証期間をすぎている場合は
修理により使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
- ◆保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。
- ◆修理料金の仕組み 修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

補修用性能部品の保有期間

電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

- 補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品

外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

転居されるときは

転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になるとき

理容院、美容院、ホテルなどでの業務用使用、寮や病院など共同使用により1日の使用時間が一般家庭に比べて多い場合は、短期間で部品(モータ・軸受などの機構部品)の交換が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。

このようなご使用は、保証期間の対象になりません。
お買い上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談および部品のご購入は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談

〈アクア 株式会社〉

受付時間：（365日）9：00～18：30

総合相談窓口

固定電話

 0120-880-292

携帯電話

 0570-040-292（有料）

FAX

 0570-013-790（有料）

家電商品の修理サービスについてのご相談

〈アクア 株式会社〉

受付時間： 月曜日～金曜日 9：00～18：30
土曜・日曜・祝日 9：00～17：30

修理相談窓口

固定電話

 0120-778-292

携帯電話

 0570-030-292（有料）

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにアクア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、当社ホームページをご覧ください。 <https://aqua-has.com/privacy/>

廃棄時にご注意願います

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

長年ご使用の洗濯機の点検を！



こんな症状はありませんか

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれがする。（ホース、マジックつぎ手）
- こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。
- 本体に触るとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉じて必ず販売店に点検をご相談ください。



この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質^{【注1】}を含有していません^{【注2】}。
(JIS C 0950「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法」に従って表示しております)
【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリプロモビフェニル」及び「ポリプロモジフェニールエーテル」の6種類の化学物質
【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。
<https://aqua-has.com/about/jmoss/>

仕様
保証とアフターサービス
お客さまご相談窓口

アクア 株式会社

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1丁目11番12号